

写

前橋市教育委員会告示第15号

前橋市教育委員会9月定例会を次のとおり招集します。

平成30年9月13日

前橋市教育委員会

教育長 塩 崎 政 江

記

- 1 日 時 平成30年9月19日（水） 午後3時00分
- 2 場 所 市役所11階南会議室
- 3 付議事件
 - (1) 議案第23号 平成30年度前橋市教育文化功労者の決定について
 - (2) 議案第24号 平成30年度前橋市教育委員会事務点検・評価報告書（案）
について
 - (3) 議案第25号 教職員人事に関する基本方針について

平成30年9月定例教育委員会提出事項

1 教育長報告

- (1) 平成29年度各会計決算（教育委員会所管分）の概要について
(総務課)
- (2) 平成30年度全国学力・学習状況調査結果について
(学校教育課)

2 提出議案

議案番号	件名	所管課
23	平成30年度前橋市教育文化功労者の決定について	総務課
24	平成30年度前橋市教育委員会事務点検・評価報告書（案）について	総務課
25	教職員人事に関する基本方針について	学校教育課

3 その他

- (1) 行事について
(総務課)
- (2) 平成31年度前橋高等学校前期・後期選抜志願者案内について
(市立前橋高校)
- (3) 平成30年度前橋高等学校海外研修事業の成果と課題及び帰国後の活動について
(市立前橋高校)
- (4) 平成30年度中学生海外研修事業の成果と課題及び帰国後の活動について
(青少年課)
- (5) 第54回前橋市青少年健全育成大会の開催について
(青少年課)
- (6) 図書館各種ボランティア事業の実施結果について
(図書館)
- (7) 図書館夏休みイベントの実施結果について
(図書館)

議 事 日 程 第 1 号

前橋市教育委員会 9月定例会
平成30年9月19日(水)
午後3時00分開議

第1 会期の決定

第2 会議録署名委員の指名

第3 教育長提出の諸報告

- (1) 平成29年度各会計決算(教育委員会所管分)の概要について
- (2) 平成30年度全国学力・学習状況調査結果について

第4 教育長提出議案の付議

- (1) 議案第23号 平成30年度前橋市教育文化功労者の決定について
- (2) 議案第24号 平成30年度前橋市教育委員会事務点検・評価報告書(案)
について
- (3) 議案第25号 教職員人事に関する基本方針について

第5 そ の 他

- (1) 行事について
- (2) 平成31年度前橋高等学校前期・後期選抜志願者案内について
- (3) 平成30年度前橋高等学校海外研修事業の成果と課題及び帰国後の活動について
- (4) 平成30年度中学生海外研修事業の成果と課題及び帰国後の活動について
- (5) 第54回前橋市青少年健全育成大会の開催について
- (6) 図書館各種ボランティア事業の実施結果について
- (7) 図書館夏休みイベントの実施結果について

平成 29 年度各会計決算（教育委員会所管分）の概要について

- 1 一般会計歳入歳出款別決算表
- 2 新エネルギー発電事業特別会計歳入歳出款別決算表
- 3 教育委員会所管の各会計歳入歳出決算表
- 4 教育委員会所管の各会計決算の概要

一 般 会 計 款 別 決 算 表

(歳 入)

(単位 千円)

区 分	平成 29 年度		平成 28 年度		比 較	
	決算額 (A)	構成比	決算額 (B)	構成比	増減額 (A)-(B)	増 減 率
1 市 税	53,029,430	37.1%	52,432,373	36.6%	597,057	1.1%
2 地 方 譲 与 税	1,233,911	0.9	1,234,954	0.8	△ 1,043	△ 0.1
3 利 子 割 交 付 金	82,989	0.0	47,854	0.0	35,135	73.4
4 配 当 割 交 付 金	228,954	0.1	153,033	0.1	75,921	49.6
5 株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	234,151	0.2	88,861	0.1	145,290	163.5
6 地 方 消 費 税 交 付 金	6,350,225	4.4	5,998,327	4.2	351,898	5.9
7 ゴルフ場利用税交付金	20,749	0.0	20,234	0.0	515	2.5
8 自 動 車 取 得 税 交 付 金	384,879	0.3	283,274	0.2	101,605	35.9
9 地 方 特 例 交 付 金	240,675	0.2	218,457	0.1	22,218	10.2
10 地 方 交 付 税	13,168,968	9.2	14,080,518	9.8	△ 911,550	△ 6.5
11 交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	89,380	0.0	93,299	0.1	△ 3,919	△ 4.2
12 分 担 金 及 び 負 担 金	85,804	0.0	88,503	0.1	△ 2,699	△ 3.0
13 使 用 料 及 び 手 数 料	3,976,257	2.8	4,054,635	2.8	△ 78,378	△ 1.9
14 国 庫 支 出 金	21,704,669	15.2	21,207,734	14.8	496,935	2.3
15 県 支 出 金	9,388,681	6.6	8,430,479	5.9	958,202	11.4
16 財 産 収 入	951,354	0.7	386,251	0.3	565,103	146.3
17 寄 附 金	175,233	0.1	328,791	0.2	△ 153,558	△ 46.7
18 繰 入 金	3,559,589	2.5	5,540,501	3.9	△ 1,980,912	△ 35.8
19 繰 越 金	1,447,126	1.0	1,687,713	1.2	△ 240,587	△ 14.3
20 諸 収 入	10,819,350	7.6	11,070,132	7.7	△ 250,782	△ 2.3
21 市 債	15,881,100	11.1	15,886,600	11.1	△ 5,500	0.0
歳 入 合 計	143,053,474	100.0	143,332,523	100.0	△ 279,049	△ 0.2

(歳 出)

(単位 千円)

区 分	平成 29 年度		平成 28 年度		比 較	
	決算額 (A)	構成比	決算額 (B)	構成比	増減額 (A)-(B)	増 減 率
1 議 会 費	664,509	0.5%	671,869	0.5%	△ 7,360	△ 1.1%
2 総 務 費	10,585,586	7.6	11,792,306	8.4	△ 1,206,720	△ 10.2
3 民 生 費	49,377,597	35.2	50,126,796	35.5	△ 749,199	△ 1.5
4 衛 生 費	13,999,953	10.0	10,172,369	7.2	3,827,584	37.6
5 労 働 費	418,071	0.3	484,423	0.3	△ 66,352	△ 13.7
6 農 林 水 産 業 費	3,179,895	2.3	2,464,476	1.8	715,419	29.0
7 商 工 費	9,437,061	6.7	10,335,096	7.3	△ 898,035	△ 8.7
8 土 木 費	15,583,953	11.1	15,240,886	10.8	343,067	2.3
9 消 防 費	4,557,385	3.2	5,355,476	3.8	△ 798,091	△ 14.9
10 教 育 費	17,187,747	12.3	19,024,874	13.5	△ 1,837,127	△ 9.7
11 災 害 復 旧 費	0	0.0	0	0.0	0	0.0
12 公 債 費	15,185,126	10.8	15,416,826	10.9	△ 231,700	△ 1.5
歳 出 合 計	140,176,883	100.0	141,085,397	100.0	△ 908,514	△ 0.6

新エネルギー発電事業特別会計款別決算表

(歳入)

(単位 千円)

区 分	平成29年度		平成28年度		比 較	
	決算額 (A)	構成比	決算額 (B)	構成比	増減額 (A)-(B)	増減率
1 売 電 収 入	115,699	36.0%	116,732	52.4%	△ 1,033	△ 0.9%
2 使用料及び手数料	7	0.0	6	0.0	1	16.7
3 繰 越 金	10,040	3.1	15,127	6.8	△ 5,087	△ 33.6
4 諸 収 入	3,503	1.1	0	0.0	3,503	皆増
5 市 債	192,400	59.8	90,700	40.8	101,700	112.1
歳 入 合 計	321,649	100.0	222,565	100.0	99,084	44.5

(歳出)

(単位 千円)

区 分	平成29年度		平成28年度		比 較	
	決算額 (A)	構成比	決算額 (B)	構成比	増減額 (A)-(B)	増減率
1 管 理 費	256,903	81.9%	166,168	78.2%	90,735	54.6%
2 繰 出 金	52,038	16.6	46,357	21.8	5,681	12.3
3 公 債 費	4,756	1.5	0	0.0	4,756	皆増
歳 出 合 計	313,697	100.0	212,525	100.0	101,172	47.6

教育委員会所管の各会計歳入歳出決算表

1 一般会計

(歳入)

(単位 千円)

区 分	平成29年度		平成28年度		比較	
	決算額(A)	構成比	決算額(B)	構成比	増減額(A)-(B)	増減率
12 分担金及び負担金	9,936	0.2%	10,051	0.1%	△ 115	△ 1.1%
13 使用料及び手数料	135,774	2.2	137,043	1.9	△ 1,269	△ 0.9
14 国庫支出金	1,166,481	18.6	1,053,031	14.2	113,450	10.8
15 県支出金	36,665	0.6	34,486	0.5	2,179	6.3
16 財産収入	25,463	0.4	5,332	0.1	20,131	377.6
17 寄附金	31,699	0.5	66,558	0.9	△ 34,859	△ 52.4
18 繰入金	220,234	3.5	210,485	2.8	9,749	4.6
20 諸収入	1,430,355	22.8	1,424,302	19.3	6,053	0.4
21 市債	3,211,400	51.2	4,448,000	60.2	△ 1,236,600	△ 27.8
歳入合計	6,268,007	100.0	7,389,288	100.0	△ 1,121,281	△ 15.2

(歳出)

(単位 千円)

区 分	平成29年度		平成28年度		比較	
	決算額(A)	構成比	決算額(B)	構成比	増減額(A)-(B)	増減率
10 教育費						
1 教育総務費	1,573,896	10.9%	1,525,006	9.4%	48,890	3.2%
2 小学校教育費	4,440,075	30.9	4,564,654	28.1	△ 124,579	△ 2.7
3 中学校教育費	2,479,180	17.2	3,743,410	23.1	△ 1,264,230	△ 33.8
4 特別支援学校費	123,687	0.9	72,254	0.5	51,433	71.2
5 高等学校費	605,336	4.2	601,286	3.7	4,050	0.7
6 幼稚園費	224,406	1.6	262,915	1.6	△ 38,509	△ 14.6
7 社会教育費	1,689,169	11.8	2,213,089	13.6	△ 523,920	△ 23.7
8 保健体育費	2,787,291	19.4	2,795,229	17.2	△ 7,938	△ 0.3
9 青少年費	438,093	3.1	445,665	2.8	△ 7,572	△ 1.7
歳出合計	14,361,133	100.0	16,223,508	100.0	△ 1,862,375	△ 11.5

※ スポーツ課所管及び子育て施設課所管（幼稚園の就園奨励費等）の歳入歳出は、決算額に含まれない。

2 新エネルギー発電事業特別会計

(歳入)

(単位 千円)

区 分	平成29年度		平成28年度		比較	
	決算額(A)	構成比	決算額(B)	構成比	増減額(A)-(B)	増減率
1 売電収入	1,076	100.0%	1,050	100.0%	26	2.5%
歳入合計	1,076	100.0	1,050	100.0	26	2.5

(歳出)

(単位 千円)

区 分	平成29年度		平成28年度		比較	
	決算額(A)	構成比	決算額(B)	構成比	増減額(A)-(B)	増減率
1 管理費	6	0.6%	6	0.6%	0	0.0%
2 繰出金	1,069	99.4	1,044	99.4	25	2.4
歳出合計	1,075	100.0	1,050	100.0	25	2.4

款	10 教 育 費	項	1 教育総務費	(単位 円)																	
目		事 業 の 大 要																			
1 教育委員会費 (総務課(教))		1 教育委員会運営事業(5,136,168) (1) 教育委員会定例会等開催 13回 (2) 総合教育会議開催 2回 地方教育行政の組織及び運営に関する法律の改正により設置し、教育行政の大綱策定及び重点的に講ずべき施策について協議を行った。 (3) 教育文化功労者表彰 20人 1団体																			
2 事務局費 (総務課(教))		1 教育長及び職員人件費(572,290,618) <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>内 訳</th> <th>人 数</th> <th>人 件 費</th> <th>内 訳</th> <th>人 数</th> <th>人 件 費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>教育長</td> <td>1</td> <td>15,249,819</td> <td>事務局</td> <td>66</td> <td>557,040,799</td> </tr> </tbody> </table>					内 訳	人 数	人 件 費	内 訳	人 数	人 件 費	教育長	1	15,249,819	事務局	66	557,040,799			
内 訳	人 数	人 件 費	内 訳	人 数	人 件 費																
教育長	1	15,249,819	事務局	66	557,040,799																
諸 10,472		2 退職手当(264,147,231) <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>人 数</th> <th>退 職 手 当</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>定年退職</td> <td>12</td> <td>219,977,440</td> </tr> <tr> <td>早期退職</td> <td>2</td> <td>38,941,232</td> </tr> <tr> <td>普通退職(地公臨)</td> <td>24</td> <td>5,228,559</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>38</td> <td>264,147,231</td> </tr> </tbody> </table>					区 分	人 数	退 職 手 当	定年退職	12	219,977,440	早期退職	2	38,941,232	普通退職(地公臨)	24	5,228,559	合 計	38	264,147,231
区 分	人 数	退 職 手 当																			
定年退職	12	219,977,440																			
早期退職	2	38,941,232																			
普通退職(地公臨)	24	5,228,559																			
合 計	38	264,147,231																			
財 159,844		3 総務運営事業(42,258,943) 教育の振興を図るための事業の実施に教育振興基金を活用した。																			
諸 1,771,000		<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>H28年度末基金残高</th> <th>H29年度積立額</th> <th>H29年度取崩額(繰入金)</th> <th>H29年度末基金残額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>397,695,782</td> <td>1,930,844</td> <td>90,181,080</td> <td>309,445,546</td> </tr> </tbody> </table>					H28年度末基金残高	H29年度積立額	H29年度取崩額(繰入金)	H29年度末基金残額	397,695,782	1,930,844	90,181,080	309,445,546							
H28年度末基金残高	H29年度積立額	H29年度取崩額(繰入金)	H29年度末基金残額																		
397,695,782	1,930,844	90,181,080	309,445,546																		
(学校教育課)		4 奨学金貸付事業(216,000) 教育機会の均等を図るため、市内に在住し、高等学校に在学する生徒1名に奨学金を貸与した。																			
諸 216,000																					
(教育施設課)		5 教育施設管理運営事業(40,954,974)																			
使・手 214,310		(1) 旅費(職員旅費) 28,200																			
財 793		(2) 需用費(消耗品費、施設補修費等) 12,846,016																			
諸 2,180,842		(3) 役務費(通信運搬費、火災保険料等) 6,924,281 (4) 委託料(施設管理委託料、登記委託料等) 2,201,896 (5) 工事請負費(整備工事) 18,650,844																			
		<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>主 な 工 事 内 容</th> <th>工 事 費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>自動火災報知設備改修工事(旧赤城山分校)</td> <td>864,000</td> </tr> <tr> <td>体育館鍵改修工事(旧赤城山分校)</td> <td>43,200</td> </tr> <tr> <td>電話回線移設工事(旧赤城山分校)</td> <td>11,124</td> </tr> <tr> <td>エアコン撤去工事(旧大胡幼稚園)</td> <td>722,520</td> </tr> <tr> <td>園舎解体工事(旧大胡幼稚園)</td> <td>17,010,000</td> </tr> </tbody> </table>					主 な 工 事 内 容	工 事 費	自動火災報知設備改修工事(旧赤城山分校)	864,000	体育館鍵改修工事(旧赤城山分校)	43,200	電話回線移設工事(旧赤城山分校)	11,124	エアコン撤去工事(旧大胡幼稚園)	722,520	園舎解体工事(旧大胡幼稚園)	17,010,000			
主 な 工 事 内 容	工 事 費																				
自動火災報知設備改修工事(旧赤城山分校)	864,000																				
体育館鍵改修工事(旧赤城山分校)	43,200																				
電話回線移設工事(旧赤城山分校)	11,124																				
エアコン撤去工事(旧大胡幼稚園)	722,520																				
園舎解体工事(旧大胡幼稚園)	17,010,000																				
		(6) 負担金補助及び交付金(諸会議等参加負担金) 14,000 (7) 補償補填及び賠償金(損害賠償金) 251,144 (8) 積立金(基金積立金) 793 (9) 公課費(自動車重量税) 37,800																			

目	事業の大要													
3 教育指導費 (学校教育課) [諸 3,395,208]	1 学校教育運営事業(23,769,408) 学校教育の円滑な運営を図った。													
[諸 1,162]	2 教職員人事管理事業(557,630) 学校経営の充実を図るため学校事務管理指導員を任用した。(1名)													
	3 教育アドバイザー事業(391,600) 教職員のメンタルヘルス増進のためのアドバイザーを委嘱した。(5名)													
	4 校外体験学習事業(5,839,750) 小学校の社会科見学として市内各施設等の見学を行った。 また、中学校の職場体験活動における賠償責任保険料を負担することで、学校等の負担軽減を図った。													
	5 移動音楽教室事業(9,346,400) 児童生徒が演奏会場で群馬交響楽団の演奏を鑑賞する機会を設け、音楽教育の充実を図った。 また、日本の伝統音楽等を鑑賞することで、音楽を愛好する心情を育てた。													
	6 児童生徒関東全国大会出場補助事業(15,970,771) 児童生徒が教育活動の一環として行われる関東大会以上の大会等に出場する際に、補助金を交付した。													
	7 社会科等副読本充実事業(6,268,242)													
	社会科副読本作製	<table border="1"> <tr> <td>小学校3年・4年「わたしたちの前橋」</td> <td>3,682,530</td> </tr> <tr> <td>小学校3年・4年「学習用地図」</td> <td>1,228,068</td> </tr> <tr> <td>中学校2年「前橋市の地域学習ノート」</td> <td>625,860</td> </tr> <tr> <td>中学校2年「学習用地図」</td> <td>711,504</td> </tr> <tr> <td>特別活動副読本購入</td> <td>20,280</td> </tr> </table>	小学校3年・4年「わたしたちの前橋」	3,682,530	小学校3年・4年「学習用地図」	1,228,068	中学校2年「前橋市の地域学習ノート」	625,860	中学校2年「学習用地図」	711,504	特別活動副読本購入	20,280		
小学校3年・4年「わたしたちの前橋」	3,682,530													
小学校3年・4年「学習用地図」	1,228,068													
中学校2年「前橋市の地域学習ノート」	625,860													
中学校2年「学習用地図」	711,504													
特別活動副読本購入	20,280													
	8 基礎学力検査事業(16,169,530)													
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th colspan="2">内容、対象</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">学力検査等の実施</td> <td rowspan="4">学力検査</td> <td>小1～小6 国語・算数</td> </tr> <tr> <td>小5 社会・理科(抽出)</td> </tr> <tr> <td>中1～中2 国語・数学</td> </tr> <tr> <td>中2 社会・理科・英語(抽出)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>道徳性検査</td> <td>小5・中2(抽出)</td> </tr> </tbody> </table>	区 分	内容、対象		学力検査等の実施	学力検査	小1～小6 国語・算数	小5 社会・理科(抽出)	中1～中2 国語・数学	中2 社会・理科・英語(抽出)		道徳性検査	小5・中2(抽出)	
区 分	内容、対象													
学力検査等の実施	学力検査	小1～小6 国語・算数												
		小5 社会・理科(抽出)												
		中1～中2 国語・数学												
		中2 社会・理科・英語(抽出)												
	道徳性検査	小5・中2(抽出)												
[県 521,400 [諸 5,347,839]	9 外国語教育推進事業(128,879,620) 中学生及び市立前橋高校生に、生きた英語に直接触れる機会を与え、英語力、特に会話力を高めるとともに、小学校における外国語活動の充実のために、英語を母語や公用語等とする外国語指導助手(ALT)を27人と拠点校英語推進員を10人配置した。													
	10 教職員研修事業(1,849,540) 小学校水泳実技講習会や中学校運動部活動指導者研修会などの各種実技研修会を開催した。													

目	事業の大要
<p data-bbox="151 286 347 320">〔諸〕 13,525</p> <p data-bbox="151 544 347 645">(総合教育プラザ) 〔国〕 4,318,611 〔諸〕 25,829</p> <p data-bbox="151 689 347 790">(学校教育課) 〔国〕 1,065,000 〔諸〕 6,084</p> <p data-bbox="151 1339 347 1406">〔寄〕 5,300,000 〔諸〕 389,857</p>	<p data-bbox="367 253 1348 353">11 中国等帰国及び外国人児童生徒指導事業(5,707,575) 海外から帰国した児童生徒等が日本の学校に早く適応できるよう、要請のある学校へ日本語巡回指導員を派遣し、日本語の日常会話等の指導を行った。</p> <p data-bbox="367 398 1348 499">12 児童生徒発表会(6,119,665) 児童生徒音楽会、図工美術作品展、理科研究発表会、中学校英語弁論大会等を開催した。</p> <p data-bbox="367 544 1348 645">13 幼児教育センター事業(16,293,071) 調査・研究や研修などを通して、幼児教育の充実を図るとともに、就学等の相談や情報提供、個別指導などを行った。</p> <p data-bbox="367 689 1348 824">14 寺子屋事業(5,534,615) 地域の公民館等で、生徒主体の学習活動を指導者の教員OBやサポーターの地域住民や学生ボランティアが支援することで、生徒が自分の学力を伸ばすとともに、社会性や人間性を育めることが出来た。</p> <p data-bbox="367 869 1348 1081">15 情報教育推進事業(89,058,103) 教育の情報化や校務の効率化へ向けて学校のICT環境整備を推進し、情報教育の充実を図った。 また、前橋市教育情報ネットワーク(MENET)をデータセンターへ移管し、安定かつ安全な運用を目指してきたが、当該ネットワークへの不正アクセス行為が発生したため、必要な対応を行った。</p> <p data-bbox="367 1126 1348 1261">16 まえばし学校フェスタ事業(165,875) 市内各学校の教育活動の成果(学校文化)を「ステージ発表」「展示発表」「ブース発表」などを通して、広く保護者や市民に周知した。 ・来場者数 約4,900人</p> <p data-bbox="367 1305 1348 1473">17 特別支援教育(137,345,146) 特別支援学級介助員や学習サポーターの配置に加え、ほっとルームティーチャーを配置し、特別支援教育の指導体制の整備を図った。 また、通級指導教室で使用する教材等の充足により教室環境等を整備し、特別支援教育の充実を図った。</p>
<p data-bbox="151 1552 347 1619">4 研究研修費 (総合教育プラザ)</p> <p data-bbox="151 1776 347 1877">〔国〕 12,000 〔県〕 429,814 〔諸〕 6,696</p>	<p data-bbox="367 1552 1348 1697">1 研究研修運営事業(8,713,259) ・前橋長期研修、前橋特別研修による実践研究の実施 ・各種教育研究所連盟の運営業務 ・新教科道徳 小学校指導書購入</p> <p data-bbox="367 1742 1348 1977">2 教職員研修事業(5,911,809) 教職員の基本姿勢、実践的指導力、経営力の向上を目指した研修の企画・実施 ・法定研修 (初任者研修 中堅教諭等資質向上研修) ・前橋市主催研修(推進研修 節目研修 職務研修 希望研修 出前研修 経営研修ほか) ・教職員全体研修会</p>

目	事業の大要
国 諸 190,000 8,369	3 特別支援教育推進事業(6,442,017) 特別支援教育推進のため、教育支援委員会を開催し、児童生徒の適切な教育的支援について総合的に判断を行った。また、特別支援学級・特別支援学校合同運動会及び特別支援学級・特別支援学校児童生徒作品展を実施した。
5 総合教育プラ ザ費 (総合教育プラザ) 使・手 383,647 繰入 91,850,000 諸 489,553	1 総合教育プラザ管理事業(156,587,877) (1) 需用費(光熱水費、施設補修費等) 17,949,383 (2) 委託料(保守点検、警備等) 37,568,880 (3) 工事請負費 95,455,800 (4) その他(報酬、使用料及び賃借料等) 5,613,814

款 10 教 育 費 項 2 小 学 校 費 (単位 円)

目	事 業 の 大 要		
1 学校管理費 (学校教育課) [諸 79,102]	1 職員人件費(372,280,745)		
	内 訳	人 数	人 件 費
	小学校	58	372,280,745
[諸 4,165,385]	2 小学校運営事業(526,395,087) 学校配当予算に各校の実情を反映させ、学校にとって自由度の高い「活きた」予算体系を構築するための検討を進め、平成28年度予算から全校で学校予算総額裁量制を導入し、学校の自律的な運営を支援した。 また、30人学級に向けての段階的な実施策として、小学校6年における単学級の35人学級化に取り組むため、地公臨教諭9人を配置した。		
	(1) 報酬(嘱託員報酬、地公臨教員報酬)		100,114,716
	(2) 賃金(図書館業務従事臨時職員賃金等)		38,320,824
	(3) 報償費(地公臨教員報償等)		10,928,175
	(4) 需用費(消耗品費、光熱水費等)		306,621,810
	(5) 役務費(通信運搬費等)		16,859,824
	(6) 使用料及び賃借料(OA機器等)		3,878,256
	(7) 備品購入費		17,987,644
	(8) その他(共済費、委託料等)		31,683,838
(教育施設課) [諸 659]	3 施設維持管理事業(319,158,106 うちH28年度からの繰越明許分 42,120,000)		
	(1) 需用費(施設補修費)		53,494,341
	(2) 役務費(手数料、損害賠償保険料)		2,026,100
	(3) 委託料(保守点検委託料、警備委託料等)		88,020,194
	(4) 使用料及び賃借料(電柱共架料)		50,544
	(5) 工事請負費(整備工事、補修工事)		175,566,927
	(うちH28年度からの繰越明許分 42,120,000)		
	主 な 工 事 内 容		工 事 費
	屋上防水改修工事(駒形小以下2校)		19,556,640
	プール内壁塗装工事(白川小)		3,456,000
	遊具改修工事(桃瀬小以下7校)		7,192,800
	手すり設置工事(中川小以下5校)		3,473,280
	門扉改修工事(二之宮小以下2校)		1,468,800
	校庭整備工事(東小以下2校)		42,120,000
	その他整備工事		47,595,459
	各小学校補修工事		50,703,948
(学校教育課) [諸 42,518]	4 基礎学力向上サポート事業(28,903,173) 前橋マイタウンティーチャー及び前橋小学校教科指導講師を配置し、小学校における少人数指導やティームティーチング等のきめ細かな指導の充実を図るとともに学力向上を推進した。		
(教育施設課) [使・手 755,375]	5 財産等管理事業(6,608,463) 使用料及び賃借料(土地賃借料) 6,608,463		

目	事業の大要																																										
2 教育振興費 (学校教育課) [国 3,595,175 [国 687,000 諸 1,059,639 [繰入 60,368,000	1 就学奨励(援助)事業(108,681,176) <table border="1" data-bbox="395 286 1342 757"> <thead> <tr> <th colspan="2">項目</th> <th>人数</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="5">就学援助費</td> <td>新入学児童生徒学用品費</td> <td>164</td> <td>6,658,400</td> </tr> <tr> <td>学用品費・通学用品費・校外活動費</td> <td>1,497</td> <td>21,406,537</td> </tr> <tr> <td>修学旅行費</td> <td>305</td> <td>6,500,251</td> </tr> <tr> <td>給食費</td> <td>1,512</td> <td>67,248,130</td> </tr> <tr> <td>医療費</td> <td>15</td> <td>546,350</td> </tr> <tr> <td colspan="2">計</td> <td>—</td> <td>102,359,668</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">教育特別奨励費</td> <td>新入学児童生徒学用品費</td> <td>26</td> <td>231,960</td> </tr> <tr> <td>学用品費等</td> <td>209</td> <td>5,908,258</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>—</td> <td>6,140,218</td> </tr> <tr> <td colspan="2">合計</td> <td>—</td> <td>108,499,886</td> </tr> <tr> <td colspan="2">遠距離通学補助等(芳賀小及び白川小)</td> <td>7</td> <td>181,290</td> </tr> </tbody> </table> 2 教材教具充実事業(94,259,880) 授業用物品や学校図書館用図書などの教材教具の充実を図るとともに、平成28年度予算から全校で学校予算総額裁量制を導入し学校の自律的運営を支援した。 3 情報教育推進事業(260,873,954) 校内無線LAN環境及び教室ICT環境を活用し、情報教育の推進を図った。	項目		人数	金額	就学援助費	新入学児童生徒学用品費	164	6,658,400	学用品費・通学用品費・校外活動費	1,497	21,406,537	修学旅行費	305	6,500,251	給食費	1,512	67,248,130	医療費	15	546,350	計		—	102,359,668	教育特別奨励費	新入学児童生徒学用品費	26	231,960	学用品費等	209	5,908,258	計	—	6,140,218	合計		—	108,499,886	遠距離通学補助等(芳賀小及び白川小)		7	181,290
項目		人数	金額																																								
就学援助費	新入学児童生徒学用品費	164	6,658,400																																								
	学用品費・通学用品費・校外活動費	1,497	21,406,537																																								
	修学旅行費	305	6,500,251																																								
	給食費	1,512	67,248,130																																								
	医療費	15	546,350																																								
計		—	102,359,668																																								
教育特別奨励費	新入学児童生徒学用品費	26	231,960																																								
	学用品費等	209	5,908,258																																								
	計	—	6,140,218																																								
合計		—	108,499,886																																								
遠距離通学補助等(芳賀小及び白川小)		7	181,290																																								
3 学校建設費 (教育施設課) [国 800,022,000 市債 1,802,100,000	1 小学校整備(2,718,124,450のうちH28年度からの繰越明許分 1,148,585,575) <p>(1) 役務費(手数料) 25,000</p> <p>(2) 委託料(設計委託料、測量委託料等) 51,666,770</p> <p>(3) 工事請負費(整備工事) 2,666,242,336 (うちH28年度からの繰越明許分 1,148,585,575)</p> <p>(主な施設整備工事の状況)</p> <table border="1" data-bbox="373 1330 1342 1727"> <thead> <tr> <th>細事業名</th> <th>学校名</th> <th>事業の概要</th> <th>工事費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">校舎等新增改築事業</td> <td>桃井小学校</td> <td>校舎ほか改築工事 (債務負担:2か年計画の2年目)</td> <td>1,618,861,165</td> </tr> <tr> <td>元総社南小学校</td> <td>校舎解体ほか工事</td> <td>111,584,915</td> </tr> <tr> <td rowspan="5">校舎等大規模改修事業</td> <td>芳賀小学校以下3校</td> <td>校舎大規模改造工事</td> <td>609,304,896</td> </tr> <tr> <td>駒形小学校以下3校</td> <td>トイレ大規模改造工事</td> <td>128,257,560</td> </tr> <tr> <td>若宮小学校以下2校</td> <td>空調設備大規模改造工事</td> <td>18,252,000</td> </tr> <tr> <td>山王小学校以下5校</td> <td>体育館吊り天井撤去工事</td> <td>143,267,400</td> </tr> <tr> <td>城東小学校</td> <td>校舎外壁落下防止工事</td> <td>15,962,400</td> </tr> <tr> <td>上川淵小学校</td> <td>アスベスト除去工事</td> <td>3,132,000</td> </tr> <tr> <td>プール改築事業</td> <td>山王小学校</td> <td>プール改築工事</td> <td>17,620,000</td> </tr> </tbody> </table> <p>(4) 償還金利子及び割引料(返還金) 190,344</p>	細事業名	学校名	事業の概要	工事費	校舎等新增改築事業	桃井小学校	校舎ほか改築工事 (債務負担:2か年計画の2年目)	1,618,861,165	元総社南小学校	校舎解体ほか工事	111,584,915	校舎等大規模改修事業	芳賀小学校以下3校	校舎大規模改造工事	609,304,896	駒形小学校以下3校	トイレ大規模改造工事	128,257,560	若宮小学校以下2校	空調設備大規模改造工事	18,252,000	山王小学校以下5校	体育館吊り天井撤去工事	143,267,400	城東小学校	校舎外壁落下防止工事	15,962,400	上川淵小学校	アスベスト除去工事	3,132,000	プール改築事業	山王小学校	プール改築工事	17,620,000								
細事業名	学校名	事業の概要	工事費																																								
校舎等新增改築事業	桃井小学校	校舎ほか改築工事 (債務負担:2か年計画の2年目)	1,618,861,165																																								
	元総社南小学校	校舎解体ほか工事	111,584,915																																								
校舎等大規模改修事業	芳賀小学校以下3校	校舎大規模改造工事	609,304,896																																								
	駒形小学校以下3校	トイレ大規模改造工事	128,257,560																																								
	若宮小学校以下2校	空調設備大規模改造工事	18,252,000																																								
	山王小学校以下5校	体育館吊り天井撤去工事	143,267,400																																								
	城東小学校	校舎外壁落下防止工事	15,962,400																																								
上川淵小学校	アスベスト除去工事	3,132,000																																									
プール改築事業	山王小学校	プール改築工事	17,620,000																																								

款 10 教 育 費 項 3 中 学 校 費 (単位 円)

目	事 業 の 大 要																																											
1 学校管理費 (学校教育課) 諸 17,460 繰入 795,080 諸 488,671 (教育施設課) 使・手 499,101 諸 364,600	1 職員人件費(161,046,663) <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th>内 訳</th> <th>人 数</th> <th>人 件 費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>中学校</td> <td>24</td> <td>161,046,663</td> </tr> </tbody> </table>	内 訳	人 数	人 件 費	中学校	24	161,046,663																																					
内 訳	人 数	人 件 費																																										
中学校	24	161,046,663																																										
	2 中学校運営事業(258,991,688) 学校配当予算に各校の実情を反映させ、学校にとって自由度の高い「活きた」 予算体系を構築するための検討を進め、平成28年度予算から全校で学校予算 総額裁量制を導入し、学校の自律的な運営を支援した。																																											
	(1) 報酬(嘱託用務技士報酬) 32,651,772 (2) 賃金(図書館業務従事臨時職員賃金等) 21,236,158 (3) 需用費(消耗品費、光熱水費等) 162,760,257 (4) 役務費(通信運搬費等) 9,000,167 (5) 使用料及び賃借料(OA機器等) 12,408,369 (6) 備品購入費 9,846,997 (7) その他(共済費、委託料等) 11,087,968																																											
	3 施設維持管理事業(169,361,463 うちH28年度からの繰越明許分 49,302,000)																																											
	(1) 需用費(消耗品費、施設補修費) 23,014,972 (2) 役務費(損害賠償保険料) 1,041,390 (3) 委託料(保守点検委託料、警備委託料等) 42,840,317 (4) 使用料及び賃借料(電柱共架料) 129,600 (5) 工事請負費(整備工事、補修工事) 102,335,184 (うちH28年度からの繰越明許分 49,302,000)																																											
	<table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th>主 な 工 事 内 容</th> <th>工 事 費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>屋上防水改修工事(荒砥中以下2校)</td> <td>11,826,000</td> </tr> <tr> <td>駐輪場整備工事(桂萱中以下2校)</td> <td>2,456,460</td> </tr> <tr> <td>手すり設置工事(芳賀中以下2校)</td> <td>594,000</td> </tr> <tr> <td>インターホン設置工事(第六中以下4校)</td> <td>4,384,800</td> </tr> <tr> <td>校庭整備工事(第六中)</td> <td>49,302,000</td> </tr> <tr> <td>その他整備工事</td> <td>12,240,072</td> </tr> <tr> <td>各中学校補修工事</td> <td>21,531,852</td> </tr> </tbody> </table>	主 な 工 事 内 容	工 事 費	屋上防水改修工事(荒砥中以下2校)	11,826,000	駐輪場整備工事(桂萱中以下2校)	2,456,460	手すり設置工事(芳賀中以下2校)	594,000	インターホン設置工事(第六中以下4校)	4,384,800	校庭整備工事(第六中)	49,302,000	その他整備工事	12,240,072	各中学校補修工事	21,531,852																											
主 な 工 事 内 容	工 事 費																																											
屋上防水改修工事(荒砥中以下2校)	11,826,000																																											
駐輪場整備工事(桂萱中以下2校)	2,456,460																																											
手すり設置工事(芳賀中以下2校)	594,000																																											
インターホン設置工事(第六中以下4校)	4,384,800																																											
校庭整備工事(第六中)	49,302,000																																											
その他整備工事	12,240,072																																											
各中学校補修工事	21,531,852																																											
2 教育振興費 (学校教育課) 国 3,168,620	1 就学奨励(援助)事業(109,301,029)																																											
	<table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th colspan="2">項目</th> <th>人 数</th> <th>金 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6">就学 援助 費</td> <td>新入学児童生徒学用品費</td> <td>274</td> <td>12,987,600</td> </tr> <tr> <td>学用品費・通学用品費・校外活動費</td> <td>942</td> <td>23,144,468</td> </tr> <tr> <td>修学旅行費</td> <td>317</td> <td>18,256,030</td> </tr> <tr> <td>給食費</td> <td>940</td> <td>49,882,002</td> </tr> <tr> <td>医療費</td> <td>3</td> <td>67,240</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>—</td> <td>104,337,340</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">教育 特別 奨励 費</td> <td>新入学児童生徒学用品費</td> <td>22</td> <td>252,383</td> </tr> <tr> <td>学用品費等</td> <td>103</td> <td>4,536,306</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>—</td> <td>4,788,689</td> </tr> <tr> <td colspan="2">合計</td> <td>—</td> <td>109,126,029</td> </tr> <tr> <td colspan="2">遠距離通学補助(宮城中及び富士見中)</td> <td>4</td> <td>175,000</td> </tr> </tbody> </table>	項目		人 数	金 額	就学 援助 費	新入学児童生徒学用品費	274	12,987,600	学用品費・通学用品費・校外活動費	942	23,144,468	修学旅行費	317	18,256,030	給食費	940	49,882,002	医療費	3	67,240	計	—	104,337,340	教育 特別 奨励 費	新入学児童生徒学用品費	22	252,383	学用品費等	103	4,536,306	計	—	4,788,689	合計		—	109,126,029	遠距離通学補助(宮城中及び富士見中)		4	175,000		
項目		人 数	金 額																																									
就学 援助 費	新入学児童生徒学用品費	274	12,987,600																																									
	学用品費・通学用品費・校外活動費	942	23,144,468																																									
	修学旅行費	317	18,256,030																																									
	給食費	940	49,882,002																																									
	医療費	3	67,240																																									
	計	—	104,337,340																																									
教育 特別 奨励 費	新入学児童生徒学用品費	22	252,383																																									
	学用品費等	103	4,536,306																																									
	計	—	4,788,689																																									
合計		—	109,126,029																																									
遠距離通学補助(宮城中及び富士見中)		4	175,000																																									

目	事業の大要																												
[国 1,230,000 [繰入 25,809,000	2 教材教具充実事業(73,284,699) 授業用物品や学校図書館用図書などの教材教具の充実を図るとともに、平成28年度予算から全校で学校予算総額裁量制を導入し学校の自律的運営を支援した。 3 部活動充実事業(7,431,148) 部活動用物品の購入や中体連開会式への参加用バス等の借り上げを行った。 4 情報教育推進事業(129,654,490) 校内無線LAN環境及び教室ICT環境を活用し、情報教育の推進を図った。																												
3 学校建設費 (教育施設課) [国 337,218,000 諸 6,128,000 市債 1,093,600,000	1 中学校整備(1,570,108,200のうちH28年度からの繰越明許分 1,531,833,040) (1) 役務費(手数料) 20,000 (2) 委託料(設計委託料) 486,000 (3) 使用料及び賃借料(仮設校舎等賃借料) 29,171,800 (うちH28年度からの繰越明許分 29,171,800) (4) 工事請負費(整備工事) 1,540,355,400 (うちH28年度からの繰越明許分 1,502,661,240) (主な施設整備工事の状況) <table border="1" data-bbox="373 969 1342 1294"> <thead> <tr> <th>細事業名</th> <th>学校名</th> <th>事業の概要</th> <th>工事費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>校舎等新增改築事業</td> <td>第一中学校</td> <td>校舎改築工事 (債務負担：3か年計画の3年目)</td> <td>1,280,093,760</td> </tr> <tr> <td rowspan="5">校舎等大規模改修事業</td> <td>元総社中学校</td> <td>テニスコート整備工事</td> <td>22,974,840</td> </tr> <tr> <td>東中学校</td> <td>トイレ大規模改造工事</td> <td>37,633,680</td> </tr> <tr> <td>芳賀中学校</td> <td>排水設備改修工事</td> <td>18,388,080</td> </tr> <tr> <td>みずき中学校以下6校</td> <td>空調設備大規模改造工事</td> <td>124,254,000</td> </tr> <tr> <td>元総社中学校</td> <td>校舎外壁落下防止工事</td> <td>27,950,400</td> </tr> <tr> <td>体育館建設事業</td> <td>元総社中学校以下3校</td> <td>太陽光発電装置設置工事</td> <td>29,060,640</td> </tr> </tbody> </table> (5) 負担金補助及び交付金(他団体負担金) 75,000	細事業名	学校名	事業の概要	工事費	校舎等新增改築事業	第一中学校	校舎改築工事 (債務負担：3か年計画の3年目)	1,280,093,760	校舎等大規模改修事業	元総社中学校	テニスコート整備工事	22,974,840	東中学校	トイレ大規模改造工事	37,633,680	芳賀中学校	排水設備改修工事	18,388,080	みずき中学校以下6校	空調設備大規模改造工事	124,254,000	元総社中学校	校舎外壁落下防止工事	27,950,400	体育館建設事業	元総社中学校以下3校	太陽光発電装置設置工事	29,060,640
細事業名	学校名	事業の概要	工事費																										
校舎等新增改築事業	第一中学校	校舎改築工事 (債務負担：3か年計画の3年目)	1,280,093,760																										
校舎等大規模改修事業	元総社中学校	テニスコート整備工事	22,974,840																										
	東中学校	トイレ大規模改造工事	37,633,680																										
	芳賀中学校	排水設備改修工事	18,388,080																										
	みずき中学校以下6校	空調設備大規模改造工事	124,254,000																										
	元総社中学校	校舎外壁落下防止工事	27,950,400																										
体育館建設事業	元総社中学校以下3校	太陽光発電装置設置工事	29,060,640																										

款 10 教 育 費 項 4 特 別 支 援 費 (単位 円)

目	事 業 の 大 要										
1 学校管理費 (学校教育課) 県 6,533,000 諸 8,748	1 職員人件費(26,178,502)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>内 訳</th> <th>人 数</th> <th>人 件 費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>特別支援学校</td> <td>4</td> <td>26,178,502</td> </tr> </tbody> </table>	内 訳	人 数	人 件 費	特別支援学校	4	26,178,502			
内 訳	人 数	人 件 費									
特別支援学校	4	26,178,502									
県 8,173,000 諸 24,424	2 特別支援学校運営事業(32,750,030)										
	(1) 賃金(臨時介助員賃金等)		8,185,740								
	(2) 需用費(消耗品費、光熱水費等)		10,697,246								
	(3) 委託料(スクールバス業務委託)		10,537,506								
	(4) 使用料及び賃借料(OA機器等)		1,700,240								
	(5) その他(役務費、原材料費等)		1,629,298								
(教育施設課) 市債 400,000	3 施設維持管理事業(6,564,292)										
	(1) 需用費(施設補修費)		845,508								
	(2) 役務費(損害賠償保険料)		11,530								
	(3) 委託料(保守点検委託料、警備委託料等)		3,855,054								
	(4) 工事請負費(整備工事、補修工事)		1,852,200								
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>主 な 工 事 内 容</th> <th>工 事 費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>玄関車寄せほか改修工事</td> <td>248,400</td> </tr> <tr> <td>谷川渡り撤去工事</td> <td>340,200</td> </tr> <tr> <td>補修工事</td> <td>1,263,600</td> </tr> </tbody> </table>	主 な 工 事 内 容	工 事 費	玄関車寄せほか改修工事	248,400	谷川渡り撤去工事	340,200	補修工事	1,263,600		
主 な 工 事 内 容	工 事 費										
玄関車寄せほか改修工事	248,400										
谷川渡り撤去工事	340,200										
補修工事	1,263,600										
使・手 9,070 財 19,204,000	4 財産等管理事業(53,773,465)										
	(1) 役務費(手数料)		106,000								
	(2) 使用料及び賃借料(土地賃借料)		645,465								
	(3) 公有財産購入費(土地購入費)		53,022,000								
2 教育振興費 (学校教育課) 県 1,103,000 繰入 1,209,000	1 教材教具充実事業(4,420,369) 授業用物品や学校図書館用図書などの教材教具の充実を図った。 また、校内無線LAN環境及び教室ICT環境を活用し、情報教育の推進を図った。										

款 10 教 育 費 項 5 高等学校費

(単位 円)

目	事 業 の 大 要																			
1 学校管理費 (学校教育課) 諸 26,759 使・手 86,528,620 財 960,360 寄 75,000 繰入 3,775,000 諸 455,318 (教育施設課) 使・手 2,072,159	1 職員人件費(486,273,532)																			
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>内 訳</th> <th>人 数</th> <th>人 件 費</th> <th>内 訳</th> <th>人 件 費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>前橋高等学校</td> <td>7</td> <td>47,025,143</td> <td>執行委任分共済費</td> <td>8,616,626</td> </tr> <tr> <td>〃(教員)</td> <td>51</td> <td>439,248,389</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>					内 訳	人 数	人 件 費	内 訳	人 件 費	前橋高等学校	7	47,025,143	執行委任分共済費	8,616,626	〃(教員)	51	439,248,389		
	内 訳	人 数	人 件 費	内 訳	人 件 費															
	前橋高等学校	7	47,025,143	執行委任分共済費	8,616,626															
	〃(教員)	51	439,248,389																	
	2 高等学校運営事業(82,322,530)																			
	(1) 報酬(地公臨教員報酬等) 36,172,528																			
	(2) 報償費(地公臨教員報償等) 6,309,571																			
	(3) 需用費(消耗品費、光熱水費等) 21,423,190																			
	(4) 委託料(業務委託料等) 3,009,700																			
(5) 工事請負費 3,288,600																				
(6) 備品購入費 71,796																				
(7) その他(旅費、役務費等) 12,047,145																				
3 施設維持管理事業(4,666,194)																				
(1) 役務費(損害賠償保険料) 85,590																				
(2) 委託料(保守点検委託料、警備委託料等) 4,555,980																				
(3) 使用料及び賃借料(電柱共架料) 24,624																				
2 教育振興費 (学校教育課) 諸 1,700,000	1 教材教具充実事業(11,410,815)																			
	(1) 需用費(消耗品費、図書費等) 3,394,535																			
	(2) 委託料(パソコン保守) 666,144																			
	(3) 使用料及び賃借料(パソコン賃貸借) 6,809,618																			
	(4) 備品購入費(教具用) 540,518																			
	2 教育活動充実事業(1,183,825)																			
	(1) 賃金(スクールカウンセラー賃金) 965,760																			
	(2) その他(旅費等) 218,065																			
	3 部活動振興事業(11,856,394)																			
	(1) 報酬(部活動非常勤講師報酬) 8,510,293																			
	(2) 報償費(部活動実技指導員分) 196,350																			
	(3) 需用費(消耗品費、車両等修繕費) 432,023																			
	(4) 委託料(トレーニング器具保守点検) 88,200																			
	(5) 使用料及び賃借料(トレーニング器具) 2,023,560																			
	(6) 備品購入費(部活動用) 479,276																			
	(7) その他(自動車保険等) 126,692																			
	4 高校生海外研修事業(6,991,624)																			
	(1) 旅費(海外研修事業引率教諭日当分) 87,400																			
	(2) 委託料(海外研修事業委託料) 6,904,224																			
・研修先：オーストラリア(クイーンズランド州) ・人数：研修生10人、引率教諭2人 ・期間：21日間																				

款	10 教 育 費	項	6 幼 稚 園 費
---	----------	---	-----------

(単位 円)

目	事 業 の 大 要																				
1 幼稚園管理費 (総合教育プラザ) 諸 12,611	1 職員人件費(109,232,025)	<table border="1"> <tr> <th>内 訳</th> <th>人 数</th> <th>人 件 費</th> </tr> <tr> <td>幼稚園</td> <td>14</td> <td>109,232,025</td> </tr> </table>		内 訳	人 数	人 件 費	幼稚園	14	109,232,025												
内 訳	人 数	人 件 費																			
幼稚園	14	109,232,025																			
使・手 17,385,100 諸 201,537	2 幼稚園運営事業(98,797,983)	<table> <tr> <td>(1) 報酬(地公臨教員報酬等)</td> <td>45,569,431</td> </tr> <tr> <td>(2) 共済費(嘱託員共済費等)</td> <td>8,904,651</td> </tr> <tr> <td>(3) 賃金(臨時職員賃金)</td> <td>16,047,267</td> </tr> <tr> <td>(4) 報償費(地公臨教員報償等)</td> <td>10,211,269</td> </tr> <tr> <td>(5) 需用費(消耗品費、光熱水費等)</td> <td>11,143,253</td> </tr> <tr> <td>(6) その他(役務費、備品購入費等)</td> <td>6,922,112</td> </tr> </table>		(1) 報酬(地公臨教員報酬等)	45,569,431	(2) 共済費(嘱託員共済費等)	8,904,651	(3) 賃金(臨時職員賃金)	16,047,267	(4) 報償費(地公臨教員報償等)	10,211,269	(5) 需用費(消耗品費、光熱水費等)	11,143,253	(6) その他(役務費、備品購入費等)	6,922,112						
(1) 報酬(地公臨教員報酬等)	45,569,431																				
(2) 共済費(嘱託員共済費等)	8,904,651																				
(3) 賃金(臨時職員賃金)	16,047,267																				
(4) 報償費(地公臨教員報償等)	10,211,269																				
(5) 需用費(消耗品費、光熱水費等)	11,143,253																				
(6) その他(役務費、備品購入費等)	6,922,112																				
(教育施設課) 使・手 9,000 市債 9,600,000	3 施設維持管理事業(16,375,828)	<table> <tr> <td>(1) 需用費(施設補修費)</td> <td>1,232,928</td> </tr> <tr> <td>(2) 役務費(損害賠償保険料)</td> <td>38,100</td> </tr> <tr> <td>(3) 委託料(保守点検委託料、警備委託料等)</td> <td>1,747,303</td> </tr> <tr> <td>(4) 工事請負費(整備工事、補修工事)</td> <td>13,357,497</td> </tr> </table> <table border="1"> <thead> <tr> <th>主 な 工 事 内 容</th> <th>工 事 費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>デッキ設置ほか工事(おおご幼稚園)</td> <td>7,776,000</td> </tr> <tr> <td>作業場設置工事(おおご幼稚園)</td> <td>1,207,440</td> </tr> <tr> <td>その他整備工事</td> <td>3,286,497</td> </tr> <tr> <td>各幼稚園補修工事</td> <td>1,087,560</td> </tr> </tbody> </table>		(1) 需用費(施設補修費)	1,232,928	(2) 役務費(損害賠償保険料)	38,100	(3) 委託料(保守点検委託料、警備委託料等)	1,747,303	(4) 工事請負費(整備工事、補修工事)	13,357,497	主 な 工 事 内 容	工 事 費	デッキ設置ほか工事(おおご幼稚園)	7,776,000	作業場設置工事(おおご幼稚園)	1,207,440	その他整備工事	3,286,497	各幼稚園補修工事	1,087,560
(1) 需用費(施設補修費)	1,232,928																				
(2) 役務費(損害賠償保険料)	38,100																				
(3) 委託料(保守点検委託料、警備委託料等)	1,747,303																				
(4) 工事請負費(整備工事、補修工事)	13,357,497																				
主 な 工 事 内 容	工 事 費																				
デッキ設置ほか工事(おおご幼稚園)	7,776,000																				
作業場設置工事(おおご幼稚園)	1,207,440																				
その他整備工事	3,286,497																				
各幼稚園補修工事	1,087,560																				

款	10 教 育 費	項	7 社会教育費	(単位 円)
目	事 業 の 大 要			
1 社会教育総務費 (生涯学習課)	1 職員人件費(564,927,068)			
[諸 85,632	内 訳		人 数	人 件 費
	事務局		75	564,927,068
[諸 6,743	2 生涯学習奨励事業(7,198,788) 多様化する市民の生涯学習に対するニーズを捉えながら、生涯学習奨励員活動の支援や本庁管内の社会教育事業の推進等により、地域の生涯学習活動の奨励を図った。 事業内容：生涯学習実践研究会、生涯学習フェスティバル、出前講座、市民展覧会、社会教育活動功労者表彰、コミュニティセンター社会教育講座等			
[使・手3,412,510 財 321,000 繰入 42,865,000 諸 236,410 市債 102,800,000	3 コミュニティ施設管理運営事業(183,083,555) 第一コミュニティセンターの建設工事(2か年事業の2年目)及びコミュニティセンターの管理運営を実施した。			
	(1) 需用費(光熱水費、施設補修費等)	7,240,892		
	(2) 委託料(指定管理料、業務委託料)	18,847,953		
	(3) 工事請負費(整備工事)	146,823,460		
	(4) 備品購入費(各コミセン備品)	9,414,180		
	(5) その他(役務費、使用料等)	757,070		
[県 303,000	4 集会所人権教育推進事業(1,758,406) 集会所において人権に関する講座や学習会・交流会を開催し、お互いの人格を尊重して思いやりの心や幅広い知識を身につけてもらうとともに、地域住民の交流を促進した。			
(総合教育プラザ)	5 視聴覚ライブラリー運営事業(1,339,757) 学校教育及び社会教育における視聴覚教育の推進のため、視聴覚機材・教材の整備や貸出、名作映画劇場等の行事を開催するとともに、視聴覚機材の操作に必要な基礎的知識と技術を習得するための視聴覚教育メディア研修会を実施した。			
[諸 13,097	6 教育資料運営事業(3,377,343) 前橋市の教育に係る資料を広く収集し、その整理・保存を図るとともに、閲覧や展示等を通して教育資料の公開を行った。 企画展 「なつかしい昭和の教科書展」			
	(1) 報酬等(嘱託員報酬・臨時賃金・共済費)	3,208,717		
	(2) その他(需用費等)	168,626		

目	事業の大要																													
<p>2 公民館費 (生涯学習課)</p> <p>使・手 8,567,304 財 3,758,151 繰入 26,509,000 諸 3,690,324</p> <p>市債 16,400,000</p> <p>使・手 244,240 寄 80,392 諸 213,072</p>	<p>1 公民館運営事業(172,316,394) 公民館の管理運営ほか、城南公民館駐車場用地購入や、上川淵公民館二階屋根改修工事などを実施した。</p> <p>(1) 需用費(消耗品費、光熱水費等) 58,912,973 (2) 委託料(清掃、保守点検等) 52,187,762 (3) 使用料及び賃借料(電子複写機賃借料等) 17,250,292 (4) 工事請負費(各公民館整備・補修工事) 26,498,037 (5) 備品購入費(各公民館備品) 1,582,437 (6) その他(嘱託員報酬、役務費等) 15,884,893</p> <p>2 公民館環境設備改修事業(1,242,000) 城南公民館の空調設備の改修設計を実施した。</p> <p>3 公民館大規模改修事業(20,946,600のうちH28年度からの繰越明許分4,050,000)南橋公民館本館(昭和49年建設)の耐震化対策のため、実施設計業務を実施した。</p> <p>4 公民館主催社会教育事業(12,603,875) 各公民館で家庭教育学級をはじめとし、地域の特性や課題などをテーマとした事業を実施し、地域住民のニーズに対応した生涯学習・社会教育の充実を図った。 明寿大学では、地域の担い手としての意識づくりにつながる講座学習の実施とともに、有志によるワーキングチームを結成し「学習成果の地域還元」について協議を行った。 また、市の歌「赤城嶺に」普及事業については、吹奏楽版楽譜の完成を披露するため総勢247名の合唱団を結成し、発表演奏会を開催した。 来場者約1,000人 事業内容：公民館運営審議会・公民館運営推進委員会、市民講座、各種社会教育講座 (家庭教育学級、少年教室、高齢者教室、地域づくり講座、文化祭等)</p>																													
<p>3 図書館費 (図書館)</p> <p>繰入 3,442,000 諸 228,778</p> <p>寄 24,438,694 諸 151,927</p>	<p>1 図書館管理運営事業(238,153,741) 図書館の円滑な運営を図るため本館中央カウンター及び分館の窓口業務を委託し、市民サービスの向上に努めた。また、本館には、防犯カメラを設置し利用者の安全対策を図った。</p> <p>2 前橋藩松平家記録解読事業(585,000) 群馬県指定重要文化財「前橋藩松平家記録」(江戸)を解読し、市民の貴重な資料として役立てた。</p> <p>3 図書資料整備事業(92,438,833) 適切な資料構成を目指し、図書及び視聴覚資料の整備充実を図った。 (所蔵状況) (単位 冊・点)</p> <table border="1" data-bbox="373 1832 1340 1980"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th rowspan="2">本館</th> <th rowspan="2">こども図書館</th> <th colspan="5">分館</th> </tr> <tr> <th>上川淵</th> <th>桂萱</th> <th>芳賀</th> <th>清里</th> <th>南橋</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>図書</td> <td>341,113</td> <td>141,275</td> <td>50,874</td> <td>45,519</td> <td>25,987</td> <td>27,676</td> <td>38,755</td> </tr> <tr> <td>視聴覚</td> <td>20,149</td> <td>4,857</td> <td>1,907</td> <td>2,290</td> <td>1,885</td> <td>2,261</td> <td>2,208</td> </tr> </tbody> </table>	区分	本館	こども図書館	分館					上川淵	桂萱	芳賀	清里	南橋	図書	341,113	141,275	50,874	45,519	25,987	27,676	38,755	視聴覚	20,149	4,857	1,907	2,290	1,885	2,261	2,208
区分	本館				こども図書館	分館																								
		上川淵	桂萱	芳賀		清里	南橋																							
図書	341,113	141,275	50,874	45,519	25,987	27,676	38,755																							
視聴覚	20,149	4,857	1,907	2,290	1,885	2,261	2,208																							

目	事業の大要																																																						
	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="8">分館</th> </tr> <tr> <th>城南</th> <th>教育プラザ</th> <th>下川淵</th> <th>大胡</th> <th>粕川</th> <th>元総社</th> <th>宮城</th> <th>富士見</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>27,145</td> <td>26,894</td> <td>37,325</td> <td>28,855</td> <td>19,317</td> <td>37,013</td> <td>26,101</td> <td>43,168</td> </tr> <tr> <td>2,070</td> <td>1,633</td> <td>1,824</td> <td>901</td> <td>761</td> <td>1,369</td> <td>639</td> <td>1,900</td> </tr> </tbody> </table>							分館								城南	教育プラザ	下川淵	大胡	粕川	元総社	宮城	富士見	27,145	26,894	37,325	28,855	19,317	37,013	26,101	43,168	2,070	1,633	1,824	901	761	1,369	639	1,900																
分館																																																							
城南	教育プラザ	下川淵	大胡	粕川	元総社	宮城	富士見																																																
27,145	26,894	37,325	28,855	19,317	37,013	26,101	43,168																																																
2,070	1,633	1,824	901	761	1,369	639	1,900																																																
	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">分館</th> <th rowspan="2">合計</th> </tr> <tr> <th>総社</th> <th>東</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>29,310</td> <td>42,375</td> <td>988,702</td> </tr> <tr> <td>1,862</td> <td>1,659</td> <td>50,175</td> </tr> </tbody> </table>							分館		合計	総社	東	29,310	42,375	988,702	1,862	1,659	50,175																																					
分館		合計																																																					
総社	東																																																						
29,310	42,375	988,702																																																					
1,862	1,659	50,175																																																					
	<p>※本館に停本所、委託文庫を含む。</p> <p>国立国会図書館デジタル化資料閲覧及び商用データベースの一般利用を図った。 聞蔵Ⅱ、ジャパンナレッジ、D1-Law（法情報）、官報情報検索</p> <p>4 読書普及事業（254,741） 各種集会行事等の開催および図書館だよりの発行・企画展示を行い図書館利用の促進を図った。</p> <p>(1) 各種行事の開催 ふれあい図書館まつり、企画展示、ミニ展示、おしゃべりリプロ等を実施した。</p> <p>(2) 利用状況 (単位 人・冊・点)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th colspan="2">本館</th> <th colspan="2">分館</th> <th colspan="2">計</th> </tr> <tr> <th>貸出人数</th> <th>貸出数</th> <th>貸出人数</th> <th>貸出数</th> <th>貸出人数</th> <th>貸出数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>図書</td> <td rowspan="2">102,976</td> <td>352,741</td> <td rowspan="2">327,560</td> <td>1,336,838</td> <td rowspan="2">430,536</td> <td>1,689,579</td> </tr> <tr> <td>視聴覚</td> <td>71,084</td> <td>124,089</td> <td>195,173</td> </tr> </tbody> </table> <p>※本館に停本所、委託文庫を含む。こども図書館は除く。</p> <p>(3) 高齢者施設団体貸出 本館で高齢者施設向けの団体貸出しを開始、5団体の利用があった。 (利用状況) (単位 回・冊・点)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th rowspan="2">延べ利用回数</th> <th colspan="4">貸出冊数等</th> </tr> <tr> <th>一般書</th> <th>絵本</th> <th>紙芝居</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>本館</td> <td>16</td> <td>286</td> <td>16</td> <td>9</td> <td>311</td> </tr> </tbody> </table> <p>5 在宅障がい者等配本サービス事業（5,000） 障がい者や高齢者に対し、配本ボランティアによる図書資料の配本サービスを行い、利用者サービスの向上を図った。 (利用状況) (単位 人・冊・点)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>利用者数</th> <th>ボランティア数</th> <th>年間利用数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>人数等</td> <td>19</td> <td>5</td> <td>1,379</td> </tr> </tbody> </table> <p>6 図書館フレンズ事業（18,082） 小学生（図書館キッズ）、中学生・高校生（図書館サマーフレンズ）を対象に図書館ボランティアとしての体験学習と社会参加への機会を提供した。</p>							区分	本館		分館		計		貸出人数	貸出数	貸出人数	貸出数	貸出人数	貸出数	図書	102,976	352,741	327,560	1,336,838	430,536	1,689,579	視聴覚	71,084	124,089	195,173	区分	延べ利用回数	貸出冊数等				一般書	絵本	紙芝居	計	本館	16	286	16	9	311	区分	利用者数	ボランティア数	年間利用数	人数等	19	5	1,379
区分	本館		分館		計																																																		
	貸出人数	貸出数	貸出人数	貸出数	貸出人数	貸出数																																																	
図書	102,976	352,741	327,560	1,336,838	430,536	1,689,579																																																	
視聴覚		71,084		124,089		195,173																																																	
区分	延べ利用回数	貸出冊数等																																																					
		一般書	絵本	紙芝居	計																																																		
本館	16	286	16	9	311																																																		
区分	利用者数	ボランティア数	年間利用数																																																				
人数等	19	5	1,379																																																				

目	事業の大要																
	<p>7 図書館電算機運営事業(22, 539, 768) 市立図書館本館、分館及び前橋こども図書館とのオンラインネットワークの適正な運用管理を図った。</p> <p>8 子ども読書活動推進事業(2, 691, 061) 子どもの読書活動推進を図るため、本との出会いや本に親しむ機会として、各種集会行事を開催し、読書の普及や図書館の周知に努めた。また、市内の幼稚園・保育所(園)・認定こども園等を対象とした絵本セット団体貸出事業を実施した。 0歳児の赤ちゃんに、絵本に親しむきっかけづくりや親子のふれあいを深めるため、絵本を1冊プレゼントするブックスタート事業を実施した。</p> <p>9 こども図書館管理運営事業(1, 377, 870) 前橋こども図書館を円滑に運営し、市民に快適な読書環境を提供するため、施設管理に努めた。</p> <p>(利用状況)(単位 人・冊・点)</p> <table border="1" data-bbox="395 860 833 1008"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区 分</th> <th colspan="2">こども図書館</th> </tr> <tr> <th>貸出人数</th> <th>貸出数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>図 書</td> <td rowspan="2">39, 765</td> <td>206, 974</td> </tr> <tr> <td>視聴覚</td> <td>24, 479</td> </tr> </tbody> </table>	区 分	こども図書館		貸出人数	貸出数	図 書	39, 765	206, 974	視聴覚	24, 479						
区 分	こども図書館																
	貸出人数	貸出数															
図 書	39, 765	206, 974															
視聴覚		24, 479															
<p>4 文化財保護費 (文化財保護課) 使・手 1, 160, 650 国 484, 000 県 450, 000 諸 6, 682</p> <p>国 1, 000, 000 県 300, 000 寄 1, 805, 000 繰入 17, 124, 000 市債 186, 100, 000</p>	<p>1 文化財管理(50, 525, 413) 文化財保護指導員による文化財パトロールを実施したほか、国有文化財(天川二子山古墳及び総社二子山古墳)、市内指定史跡、所管施設等の管理を行った。 また、国登録有形文化財旧本間酒造、県指定史跡大胡城跡・膳城跡等の樹木管理を行った。</p> <p>(施設別入館者数) (単位 人)</p> <table border="1" data-bbox="371 1330 1339 1438"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>総社歴史資料館</th> <th>粕川歴史民俗資料館</th> <th>臨江閣</th> <th>阿久沢家住宅</th> <th>蚕糸記念館</th> <th>大室公園民家園</th> <th>合 計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>入館者数</td> <td>8, 161</td> <td>1, 868</td> <td>32, 241</td> <td>1, 846</td> <td>5, 145</td> <td>7, 748</td> <td>57, 009</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 文化財整備(258, 190, 319のうちH28年度からの繰越明許分 5, 778, 000) 県及び市指定重要文化財臨江閣の耐震補強を含む大規模改修工事が完了し、9月にリニューアルオープンするとともに、有料による貸館も開始した。 なお、開館記念事業として、8月に「和の文化の集い」、11月に「第30期竜王戦第3局」をそれぞれ開催した。 また、国指定重要文化財阿久沢家住宅の利活用を促進するため、近接地に大型バス対応の駐車場を整備した。 さらに、国指定史跡女堀に係る保存活用計画の策定に着手するとともに、国指定天然記念物岩神の飛石に係る学習ファイルを作成した。</p>	区 分	総社歴史資料館	粕川歴史民俗資料館	臨江閣	阿久沢家住宅	蚕糸記念館	大室公園民家園	合 計	入館者数	8, 161	1, 868	32, 241	1, 846	5, 145	7, 748	57, 009
区 分	総社歴史資料館	粕川歴史民俗資料館	臨江閣	阿久沢家住宅	蚕糸記念館	大室公園民家園	合 計										
入館者数	8, 161	1, 868	32, 241	1, 846	5, 145	7, 748	57, 009										

目	事業の大要																			
国 2,600,000 県 780,000 諸 401,081	<p>3 文化財普及調査(18,346,002のうちH28年度からの繰越明許分 1,199,880)</p> <p>国指定重要文化財阿久沢家住宅を利用した里山学校、大室古墳群イベントを開催したほか、「大室古墳の教室」、郷土芸能大会、高崎市との連携事業としての文化財展、文化財探訪、市内小学校における出張授業、公民館との連携事業実施する等、文化財の普及に努めた。</p> <p>また、総社古墳群範囲内容確認調査(5か年計画1年目)に着手するとともに、蚕糸業に係る歴史的建造物群調査(5か年計画4年目)、岩神の堤に係る発掘調査を実施した。</p> <p>(普及事業別参加者数等) (単位 人)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>郷土芸能大会</th> <th>大室古墳群イベント</th> <th>文化財展</th> <th>出張授業等</th> <th>文化財探訪</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>参加者数</td> <td>570</td> <td>3,270</td> <td>2,676</td> <td>2,860</td> <td>51</td> <td>9,427</td> </tr> </tbody> </table>						区分	郷土芸能大会	大室古墳群イベント	文化財展	出張授業等	文化財探訪	合計	参加者数	570	3,270	2,676	2,860	51	9,427
区分	郷土芸能大会	大室古墳群イベント	文化財展	出張授業等	文化財探訪	合計														
参加者数	570	3,270	2,676	2,860	51	9,427														
国 4,382,000 県 1,314,000 諸 15,908	<p>4 埋蔵文化財(15,613,737)</p> <p>開発によって消滅する遺跡の記録保存を前提とした発掘調査事業を実施したほか、下記の事業を行った。</p> <p>(1) 遺跡台帳整備事業(755,212)</p> <p>調査で得られた各種資料を整理し、前橋市遺跡地図を更新した。</p> <p>(2) 埋蔵文化財資料整備事業(3,594,017)</p> <p>発掘調査の成果を整備し、展示・公開するとともに、普及パンフレットを作成・配布し、文化財保護に対する啓発を行った。</p> <p>(3) 市内遺跡発掘調査等事業(4,950,618)</p> <p>開発行為から遺跡を保護するため、上細井中西部土地改良区、西大室小稲荷古墳群等、各種開発事業に先立って試掘調査を実施した。</p> <p>(4) ^{こうずけ}上野国府等範囲内容確認調査事業(6,313,890)</p> <p>元総社地内に所在が推定されている上野国府の範囲・内容の解明を目的に確認調査を実施した。併せて、元総社蒼海土地区画整理事業の円滑な進捗を図るための資料収集を行った。</p>																			

款	10 教 育 費	項	8 保 健 体 育 費	(単位 円)
---	----------	---	-------------	--------

目	事 業 の 大 要																																			
1 保健体育総務費 (学校教育課) 諸 1,400	1 学校施設利用促進事業(6,027,198) 利用件数：36,020件 利用時間：90,912時間 利用人数：656,830人 2 体力向上推進事業(18,013,430) 中学校運動部活動への外部指導者派遣や以下の記録会等の開催及び補助を行った。 【記録会等】 小学校水泳記録会、小学校陸上記録会、中学校春季大会、 中学校総合体育大会、中学校新人大会 【運営補助】 小学校体育研究会、中学校体育連盟 3 関東全国大会開催補助事業(385,125) 以下の大会開催に伴い補助金を交付した。 【中体連】 関東大会 (バレーボール、駅伝) 【高体連】 関東大会 (バドミントン、ボクシング、ラグビーフットボール) 【関東聾体連】 関東大会 (卓球) 4 学校保健(183,342,161) (健康診断・諸検査の実施状況) (単位 人) <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">区 分</th> <th style="text-align: center;">対 象 者</th> <th style="text-align: center;">実施人員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>就学時健康診断</td> <td>新入学予定児童</td> <td style="text-align: right;">2,681</td> </tr> <tr> <td>心臓疾患検査デジタル撮影</td> <td>小学1年生、中学1年生</td> <td style="text-align: right;">4,652</td> </tr> <tr> <td>貧血検査</td> <td>中学の女子、高校全員(男女) 中学2年男子、特別支援学校(全員)</td> <td style="text-align: right;">6,014</td> </tr> <tr> <td>心臓疾患検査 (心電図、心音図)</td> <td>小学1年生、4年生、中学1年生、 高校1年生ほか</td> <td style="text-align: right;">8,403</td> </tr> <tr> <td>尿検査</td> <td>園児、児童、生徒</td> <td style="text-align: right;">26,163</td> </tr> <tr> <td>結核検診デジタル撮影</td> <td>高校生</td> <td style="text-align: right;">240</td> </tr> <tr> <td>教職員基本健康診断</td> <td>教職員</td> <td style="text-align: right;">1,263</td> </tr> <tr> <td>胃検診</td> <td>35歳と40歳以上の教職員、希望者</td> <td style="text-align: right;">75</td> </tr> <tr> <td>婦人科検診</td> <td>35歳と40歳以上の女性教職員</td> <td style="text-align: right;">43</td> </tr> <tr> <td>B型肝炎予防接種</td> <td>養護教諭、特別支援学級担当教諭、 特別支援学校教職員、みやま分校教職員 介助員等</td> <td style="text-align: right;">38</td> </tr> </tbody> </table>			区 分	対 象 者	実施人員	就学時健康診断	新入学予定児童	2,681	心臓疾患検査デジタル撮影	小学1年生、中学1年生	4,652	貧血検査	中学の女子、高校全員(男女) 中学2年男子、特別支援学校(全員)	6,014	心臓疾患検査 (心電図、心音図)	小学1年生、4年生、中学1年生、 高校1年生ほか	8,403	尿検査	園児、児童、生徒	26,163	結核検診デジタル撮影	高校生	240	教職員基本健康診断	教職員	1,263	胃検診	35歳と40歳以上の教職員、希望者	75	婦人科検診	35歳と40歳以上の女性教職員	43	B型肝炎予防接種	養護教諭、特別支援学級担当教諭、 特別支援学校教職員、みやま分校教職員 介助員等	38
区 分	対 象 者	実施人員																																		
就学時健康診断	新入学予定児童	2,681																																		
心臓疾患検査デジタル撮影	小学1年生、中学1年生	4,652																																		
貧血検査	中学の女子、高校全員(男女) 中学2年男子、特別支援学校(全員)	6,014																																		
心臓疾患検査 (心電図、心音図)	小学1年生、4年生、中学1年生、 高校1年生ほか	8,403																																		
尿検査	園児、児童、生徒	26,163																																		
結核検診デジタル撮影	高校生	240																																		
教職員基本健康診断	教職員	1,263																																		
胃検診	35歳と40歳以上の教職員、希望者	75																																		
婦人科検診	35歳と40歳以上の女性教職員	43																																		
B型肝炎予防接種	養護教諭、特別支援学級担当教諭、 特別支援学校教職員、みやま分校教職員 介助員等	38																																		
分・負 9,936,120 諸 36,347,560																																				
2 学校給食管理費 (総務課(教)) 諸 23,130	1 職員人件費(47,125,289) <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">内 訳</th> <th style="text-align: center;">人 数</th> <th style="text-align: center;">人 件 費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事務局</td> <td style="text-align: center;">6</td> <td style="text-align: right;">47,125,289</td> </tr> </tbody> </table> 2 学校給食管理運営事業(17,573,783) (1) 事務担当嘱託員報酬及び共済費 7,132,427 (2) 学校給食費管理システム保守点検委託料 1,372,766 (3) 学校給食費管理システム再構築に係る電算開発委託料 4,173,120 (4) 第3子以降学校給食費無料化に伴う補助金 2,007,782			内 訳	人 数	人 件 費	事務局	6	47,125,289																											
内 訳	人 数	人 件 費																																		
事務局	6	47,125,289																																		

目	事業の大要																																																																																																					
諸 1,342,459,599	3 学校給食実施事業(1,379,907,284) (1) 市立小中特別支援学校及び幼稚園へ通う児童生徒に対し、安心安全で栄養バランスの取れた学校給食を提供した。 (2) 学校給食費の徴収状況(1,342,459,599) 学校給食費の収納は、調定額1,368,550,035円に対し、収入額1,342,459,599円、収納率98.09%であった。平成30年度への滞納繰越額は、25,877,626円である。 <table border="1" data-bbox="400 501 1342 645"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>調定額</th> <th>収入済額</th> <th>収入未済額</th> <th>収納率(%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>現年度分</td> <td>1,340,706,730</td> <td>1,329,794,355</td> <td>10,912,375</td> <td>99.19</td> </tr> <tr> <td>滞納繰越分</td> <td>27,843,305</td> <td>12,665,244</td> <td>14,965,251</td> <td>45.49</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>1,368,550,035</td> <td>1,342,459,599</td> <td>25,877,626</td> <td>98.09</td> </tr> </tbody> </table> ※滞納繰越分不納欠損額212,810円	区分	調定額	収入済額	収入未済額	収納率(%)	現年度分	1,340,706,730	1,329,794,355	10,912,375	99.19	滞納繰越分	27,843,305	12,665,244	14,965,251	45.49	合計	1,368,550,035	1,342,459,599	25,877,626	98.09																																																																																	
区分	調定額	収入済額	収入未済額	収納率(%)																																																																																																		
現年度分	1,340,706,730	1,329,794,355	10,912,375	99.19																																																																																																		
滞納繰越分	27,843,305	12,665,244	14,965,251	45.49																																																																																																		
合計	1,368,550,035	1,342,459,599	25,877,626	98.09																																																																																																		
3 共同調理場費 (総務課(教)) 諸 68,683 使・手 405,882 繰入 36,338,000 諸 1,312,316	1 職員人件費(412,277,467) <table border="1" data-bbox="424 790 906 864"> <thead> <tr> <th>内 訳</th> <th>人 数</th> <th>人 件 費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>調理場</td> <td>62</td> <td>412,277,467</td> </tr> </tbody> </table> 2 共同調理場運営事業(497,535,348) (1) 学校給食実施状況 <table border="1" data-bbox="373 969 1342 1368"> <thead> <tr> <th rowspan="2">調理場名</th> <th colspan="2">小 学 校</th> <th colspan="2">中 学 校</th> <th colspan="2">そ の 他</th> <th colspan="2">計</th> </tr> <tr> <th>校数</th> <th>児童数</th> <th>校数</th> <th>生徒数</th> <th>校数</th> <th>児童生徒</th> <th>校数</th> <th>児童生徒</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>東部共同調理場</td> <td>10</td> <td>3,840</td> <td>3</td> <td>1,181</td> <td>1(特支)</td> <td>95</td> <td>14</td> <td>5,116</td> </tr> <tr> <td>西部共同調理場</td> <td>9</td> <td>3,255</td> <td>4</td> <td>1,629</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>13</td> <td>4,884</td> </tr> <tr> <td>南部共同調理場</td> <td>11</td> <td>4,183</td> <td>6</td> <td>2,331</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>17</td> <td>6,514</td> </tr> <tr> <td>北部共同調理場</td> <td>9</td> <td>3,510</td> <td>6</td> <td>2,533</td> <td>1(幼稚園)</td> <td>##</td> <td>16</td> <td>6,169</td> </tr> <tr> <td>宮城共同調理場</td> <td>4</td> <td>563</td> <td>1</td> <td>209</td> <td>2(幼稚園)</td> <td>##</td> <td>7</td> <td>965</td> </tr> <tr> <td>粕川共同調理場</td> <td colspan="8">平成28年度末廃止</td> </tr> <tr> <td>富士見共同調理場</td> <td>4</td> <td>1,230</td> <td>1</td> <td>666</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>5</td> <td>1,896</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>47</td> <td>16,581</td> <td>21</td> <td>8,549</td> <td>4</td> <td>414</td> <td>72</td> <td>25,544</td> </tr> </tbody> </table> (平成29年5月1日現在児童生徒数) (2) 給食実施日(回数) <table border="1" data-bbox="373 1473 954 1585"> <thead> <tr> <th>小 学 校</th> <th>中 学 校</th> <th>幼 稚 園</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>200 (6年生 198)</td> <td>202 (3年生 189)</td> <td>195</td> </tr> </tbody> </table> (調理延べ日数203日) 3 共同調理場民間委託推進事業(225,104,400) (1) 南部共同調理場の調理・配送等業務委託料 133,326,000 (2) 西部共同調理場の調理等業務委託料 91,778,400	内 訳	人 数	人 件 費	調理場	62	412,277,467	調理場名	小 学 校		中 学 校		そ の 他		計		校数	児童数	校数	生徒数	校数	児童生徒	校数	児童生徒	東部共同調理場	10	3,840	3	1,181	1(特支)	95	14	5,116	西部共同調理場	9	3,255	4	1,629	—	—	13	4,884	南部共同調理場	11	4,183	6	2,331	—	—	17	6,514	北部共同調理場	9	3,510	6	2,533	1(幼稚園)	##	16	6,169	宮城共同調理場	4	563	1	209	2(幼稚園)	##	7	965	粕川共同調理場	平成28年度末廃止								富士見共同調理場	4	1,230	1	666	—	—	5	1,896	計	47	16,581	21	8,549	4	414	72	25,544	小 学 校	中 学 校	幼 稚 園	200 (6年生 198)	202 (3年生 189)	195
内 訳	人 数	人 件 費																																																																																																				
調理場	62	412,277,467																																																																																																				
調理場名	小 学 校		中 学 校		そ の 他		計																																																																																															
	校数	児童数	校数	生徒数	校数	児童生徒	校数	児童生徒																																																																																														
東部共同調理場	10	3,840	3	1,181	1(特支)	95	14	5,116																																																																																														
西部共同調理場	9	3,255	4	1,629	—	—	13	4,884																																																																																														
南部共同調理場	11	4,183	6	2,331	—	—	17	6,514																																																																																														
北部共同調理場	9	3,510	6	2,533	1(幼稚園)	##	16	6,169																																																																																														
宮城共同調理場	4	563	1	209	2(幼稚園)	##	7	965																																																																																														
粕川共同調理場	平成28年度末廃止																																																																																																					
富士見共同調理場	4	1,230	1	666	—	—	5	1,896																																																																																														
計	47	16,581	21	8,549	4	414	72	25,544																																																																																														
小 学 校	中 学 校	幼 稚 園																																																																																																				
200 (6年生 198)	202 (3年生 189)	195																																																																																																				

款 10 教 育 費 項 9 青 少 年 費 (単位 円)

目	事 業 の 大 要														
1 青少年育成費 (青少年課)	1 職員人件費(94,260,201)														
	<table border="1"> <tr> <th>内 訳</th> <th>人 数</th> <th>人 件 費</th> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>事務局</td> <td>10</td> <td>94,260,201</td> <td colspan="2"></td> </tr> </table>				内 訳	人 数	人 件 費			事務局	10	94,260,201			
内 訳	人 数	人 件 費													
事務局	10	94,260,201													
使・手 3,000 諸 5,940	2 青少年育成事業(3,876,794) 青少年課の運営														
	3 青少年健全育成地域支援事業(729,494)														
	(1) 青少年健全育成会を中心とする諸団体との連携と協力により、地域ぐるみで健全育成や非行防止活動の充実を図った。														
	(2) 青少年健全育成活動を広く市民にPRするため、式典と講演会で構成される「前橋市青少年健全育成大会」を開催した。														
	<table border="1"> <tr> <th>実施日</th> <td>平成29年10月14日(土)</td> <th>会 場</th> <td colspan="2">前橋テルサホール</td> </tr> <tr> <th>講演会</th> <td colspan="2">「 出会いの人生から学んだこと 」 講師：菊地 幸夫</td> <th>参加者数</th> <td>602人</td> </tr> </table>				実施日	平成29年10月14日(土)	会 場	前橋テルサホール		講演会	「 出会いの人生から学んだこと 」 講師：菊地 幸夫		参加者数	602人	
実施日	平成29年10月14日(土)	会 場	前橋テルサホール												
講演会	「 出会いの人生から学んだこと 」 講師：菊地 幸夫		参加者数	602人											
県 672,000	4 青少年育成推進員支援事業(1,849,132) 市内各地区の青少年育成推進員の活動を支援するとともに、連携・協力して環境浄化活動や啓発活動、研修会等を実施した。														
	5 成人祝開催事業(5,322,610) 新成人の門出を祝うため、式典と「はたちのつどい」で構成される「前橋市成人祝」を開催した。														
	<table border="1"> <tr> <th>実施日</th> <td>平成30年1月7日(日)</td> <th>会 場</th> <td colspan="2">ヤマダグリーンドーム前橋</td> </tr> <tr> <th>該当者数</th> <td>3,487人</td> <th>参加者数</th> <td>2,333人</td> <th>参加率</th> <td>66.9%</td> </tr> </table>				実施日	平成30年1月7日(日)	会 場	ヤマダグリーンドーム前橋		該当者数	3,487人	参加者数	2,333人	参加率	66.9%
実施日	平成30年1月7日(日)	会 場	ヤマダグリーンドーム前橋												
該当者数	3,487人	参加者数	2,333人	参加率	66.9%										
	6 少年の主張開催事業(220,098) 中学生に日頃考えていることを発表する機会を提供するとともに、市民が中学生を理解する一助とするため「少年の主張前橋大会」を開催した。														
諸 6,240,000	7 国際理解教育推進事業(17,656,482) 異文化との交流や体験を通して、国際感覚を身につけた青少年を育成するために中学生の海外研修を行った。														
	<table border="1"> <tr> <th>事業名</th> <td>前橋市中学生海外研修事業</td> <th>派遣先</th> <td colspan="2">オーストラリア(シドニー)</td> </tr> <tr> <th>期 間</th> <td>8/4~8/18</td> <th>派遣人数</th> <td colspan="2">46人(市内中学生40人 引率者6人)</td> </tr> </table>				事業名	前橋市中学生海外研修事業	派遣先	オーストラリア(シドニー)		期 間	8/4~8/18	派遣人数	46人(市内中学生40人 引率者6人)		
事業名	前橋市中学生海外研修事業	派遣先	オーストラリア(シドニー)												
期 間	8/4~8/18	派遣人数	46人(市内中学生40人 引率者6人)												
	8 のびゆくこどものつどい開催事業(2,855,220) 前橋の子どもを明るく育てる活動の一環として、地域の特性を生かしながら子どもたちが参加・体験できるイベント「のびゆくこどものつどい」を市内23地区で開催した。														
国 5,304,000	9 遊び場利用推進事業(17,050,534) 市立小学校41校で放課後の校庭を子どもたちが元気に遊べる場として開放し、子どもたちの健全育成と安全確保を図った。														

目	事業の大要																																											
〔諸〕 980,000	10 青少年団体助成事業(6,892,814) 前橋市内の青少年健全育成関係団体の活動に対し、補助金の交付等を行った。 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>補助事業名</th> <th>交付団体数</th> <th>交付金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>1</td><td>青少年健全育成会連絡協議会補助事業</td><td>1</td><td>2,815,000</td></tr> <tr><td>2</td><td>青少年育成推進員連絡協議会補助事業</td><td>1</td><td>518,000</td></tr> <tr><td>3</td><td>子ども会育成団体連絡協議会補助事業</td><td>1</td><td>800,000</td></tr> <tr><td>4</td><td>ボーイスカウト前橋地区協議会補助事業</td><td>1</td><td>85,000</td></tr> <tr><td>5</td><td>ガールスカウト前橋市連絡協議会補助事業</td><td>1</td><td>85,000</td></tr> <tr><td>6</td><td>ホリデーインまえばし実行委員会補助事業</td><td>1</td><td>510,000</td></tr> <tr><td>7</td><td>緑の少年団育成事業</td><td>49</td><td>1,610,000</td></tr> <tr><td>8</td><td>前橋市VYS連絡協議会補助事業</td><td>1</td><td>42,000</td></tr> <tr><td>9</td><td>ビバビバクラブ実施委員会補助事業</td><td>4</td><td>400,000</td></tr> </tbody> </table>					補助事業名	交付団体数	交付金額	1	青少年健全育成会連絡協議会補助事業	1	2,815,000	2	青少年育成推進員連絡協議会補助事業	1	518,000	3	子ども会育成団体連絡協議会補助事業	1	800,000	4	ボーイスカウト前橋地区協議会補助事業	1	85,000	5	ガールスカウト前橋市連絡協議会補助事業	1	85,000	6	ホリデーインまえばし実行委員会補助事業	1	510,000	7	緑の少年団育成事業	49	1,610,000	8	前橋市VYS連絡協議会補助事業	1	42,000	9	ビバビバクラブ実施委員会補助事業	4	400,000
	補助事業名	交付団体数	交付金額																																									
1	青少年健全育成会連絡協議会補助事業	1	2,815,000																																									
2	青少年育成推進員連絡協議会補助事業	1	518,000																																									
3	子ども会育成団体連絡協議会補助事業	1	800,000																																									
4	ボーイスカウト前橋地区協議会補助事業	1	85,000																																									
5	ガールスカウト前橋市連絡協議会補助事業	1	85,000																																									
6	ホリデーインまえばし実行委員会補助事業	1	510,000																																									
7	緑の少年団育成事業	49	1,610,000																																									
8	前橋市VYS連絡協議会補助事業	1	42,000																																									
9	ビバビバクラブ実施委員会補助事業	4	400,000																																									
2 支援センター費 (青少年課) 〔諸〕 63,003	1 支援センター運営事業(52,110,495) 補導や環境浄化、広報啓発活動を通じて、青少年の非行防止や健全育成を図った。 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>(1) 実施事業</td> <td colspan="3">街頭補導、補導員研修会など</td> </tr> <tr> <td>(2) 補導実績</td> <td>補導実施回数</td> <td>611回</td> <td>出動補導員数825人</td> </tr> <tr> <td></td> <td>総声かけ数</td> <td colspan="2">3,489人</td> </tr> </table> (3) オープンドアサポート事業 市内中学校における不登校及び不登校の傾向にある生徒とその保護者に対し、家庭訪問を中心に支援を行うことにより、学校復帰を促進することに努めた。また、社会との関わりに不安のある中学卒業生とその保護者に対しても家庭訪問を行うことで、進学や就労などの進路面における支援の充実に努めた。 (4) スクールアシスタント配置事業 不登校傾向等、学校生活に悩みのある児童生徒や保護者への対応の支援などを行い、学校教育の改善・充実に努めた。				(1) 実施事業	街頭補導、補導員研修会など			(2) 補導実績	補導実施回数	611回	出動補導員数825人		総声かけ数	3,489人																													
(1) 実施事業	街頭補導、補導員研修会など																																											
(2) 補導実績	補導実施回数	611回	出動補導員数825人																																									
	総声かけ数	3,489人																																										
(総合教育プラザ) 〔諸〕 29,700	2 青少年相談事業(11,863,860) 小学1年生から青少年(25歳)までの本人やその保護者等及び教職員に対し、教育相談を通して問題解決の支援を行った。 <問題別相談件数(年間)> (単位 件) <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th>非行</th> <th>異性・性</th> <th>交友</th> <th>学業</th> <th>進路</th> <th>不登校</th> <th>身体・神経</th> <th>家庭</th> <th>性格・行動</th> <th>その他</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2</td> <td>6</td> <td>50</td> <td>84</td> <td>10</td> <td>169</td> <td>53</td> <td>26</td> <td>36</td> <td>23</td> <td>459</td> </tr> </tbody> </table>				非行	異性・性	交友	学業	進路	不登校	身体・神経	家庭	性格・行動	その他	合計	2	6	50	84	10	169	53	26	36	23	459																		
非行	異性・性	交友	学業	進路	不登校	身体・神経	家庭	性格・行動	その他	合計																																		
2	6	50	84	10	169	53	26	36	23	459																																		
(青少年課) 〔国〕 1,204,000 〔諸〕 13,104	3 青少年非行防止・被害防止事業(4,891,930) 学校・警察・地域団体・店舗等と連携し、非行の入り口である万引防止の取組を強化するとともに、薬物乱用・喫煙防止教室や学校安全アドバイザー訪問等の事業を通じて児童生徒の非行防止、被害防止に努めた。また、スクールソーシャルワーカーの活用による学校支援の取組やネットパトロール事業により、いじめの未然防止や早期発見・解消に努めた。																																											
〔使・手〕 3,000 〔諸〕 46,643	4 適応指導教室事業(19,799,053) 不登校児童生徒への適応指導教室「にじの家」、「はばたき」、「かがやき」及び「あすなろ」における指導・援助を行った。																																											

目	事業の大要																																				
<p>3 児童文化センター費 (青少年課)</p> <p>使・手 141,960 諸 246,635</p> <p>使・手 3,193,660 諸 50,060</p> <p>使・手 7,260,900 諸 2,179</p> <p>県 16,086,096</p>	<p>1 職員人件費(67,198,696)</p> <table border="1" data-bbox="399 286 906 358"> <thead> <tr> <th>内 訳</th> <th>人 数</th> <th>人 件 費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>児童文化センター</td> <td>8</td> <td>67,198,696</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 児童文化センター運営事業(26,736,640) 子どもたちの科学・文化芸術活動や体験活動の拠点として活用できるよう、施設設備の充実及び安全管理を図った。平成29年度の年間利用者数は約45万3千人。</p> <p>3 科学文化芸術教育活動事業(18,989,689) 子どもたちを対象とした各種教室やクラブ活動を通して専門的な内容の指導を行うことにより、リーダーとなる人材の育成を図った。</p> <table border="1" data-bbox="399 683 1316 1008"> <thead> <tr> <th>事業区分</th> <th>教室・講座等の内容</th> <th>参加者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>科 学</td> <td>プラネタリウム、科学教室、市民天文教室、移動天文教室、発明クラブ、宇宙クラブ 等</td> <td>34,232人</td> </tr> <tr> <td>環 境</td> <td>小学校環境教室、環境冒険隊、親子環境教室 等</td> <td>3,728人</td> </tr> <tr> <td>文化芸術</td> <td>合唱団、ジュニアオーケストラ、演劇クラブ、歴史教室、造形教室、絵画教室 等</td> <td>5,172人</td> </tr> <tr> <td>特別行事</td> <td>こども春まつり、こども秋まつり、合唱団・ジュニアオーケストラ発表会、演劇クラブ公演 等</td> <td>40,084人</td> </tr> </tbody> </table> <p>4 交通安全教育活動事業(17,056,474) 交通学習ゾーンで自転車教室や歩行教室を実施し、児童や園児等の交通安全への理解と関心を高め、交通事故を防止しようとする態度や能力の育成を図った。併せてゴーカート・足踏みカートを運行した。</p> <table border="1" data-bbox="399 1187 1316 1294"> <thead> <tr> <th>事業区分</th> <th>教室・講座等の内容</th> <th>参加者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>交通安全</td> <td>小学校自転車教室、幼・保育園児歩行者教室 等</td> <td>7,510人</td> </tr> <tr> <td>ゴーカート</td> <td>ゴーカート(エンジン、EV)、足踏みカート</td> <td>218,251人</td> </tr> </tbody> </table> <p>5 子どもたちの体験活動事業(2,962,084) 子どもたちの休日の体験活動をサポートする事業を推進した。</p> <table border="1" data-bbox="399 1400 1316 1550"> <thead> <tr> <th>事業区分</th> <th>教室・講座等の内容</th> <th>参加者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>子どもたちの体験活動</td> <td>わくわくチャレンジコーナー、わくわく教室、子ども映画会、図画作品展、冒険遊び場、図書室利用、ボランティア実施教室 等</td> <td>137,282人</td> </tr> </tbody> </table> <p>6 自然体験活動推進事業(16,721,906) (1) 小中学校における体験活動の充実を図るため、要請に応じて学校へ指導協力の派遣者を派遣し、活動の支援を行った。 (2) 尾瀬自然学習の活動の充実を図るため、尾瀬学校へのバスの借上げやガイドを行った。 (3) おおさる山乃家周辺や赤城山の自然環境を活用した自然体験活動を推進した。</p>	内 訳	人 数	人 件 費	児童文化センター	8	67,198,696	事業区分	教室・講座等の内容	参加者数	科 学	プラネタリウム、科学教室、市民天文教室、移動天文教室、発明クラブ、宇宙クラブ 等	34,232人	環 境	小学校環境教室、環境冒険隊、親子環境教室 等	3,728人	文化芸術	合唱団、ジュニアオーケストラ、演劇クラブ、歴史教室、造形教室、絵画教室 等	5,172人	特別行事	こども春まつり、こども秋まつり、合唱団・ジュニアオーケストラ発表会、演劇クラブ公演 等	40,084人	事業区分	教室・講座等の内容	参加者数	交通安全	小学校自転車教室、幼・保育園児歩行者教室 等	7,510人	ゴーカート	ゴーカート(エンジン、EV)、足踏みカート	218,251人	事業区分	教室・講座等の内容	参加者数	子どもたちの体験活動	わくわくチャレンジコーナー、わくわく教室、子ども映画会、図画作品展、冒険遊び場、図書室利用、ボランティア実施教室 等	137,282人
内 訳	人 数	人 件 費																																			
児童文化センター	8	67,198,696																																			
事業区分	教室・講座等の内容	参加者数																																			
科 学	プラネタリウム、科学教室、市民天文教室、移動天文教室、発明クラブ、宇宙クラブ 等	34,232人																																			
環 境	小学校環境教室、環境冒険隊、親子環境教室 等	3,728人																																			
文化芸術	合唱団、ジュニアオーケストラ、演劇クラブ、歴史教室、造形教室、絵画教室 等	5,172人																																			
特別行事	こども春まつり、こども秋まつり、合唱団・ジュニアオーケストラ発表会、演劇クラブ公演 等	40,084人																																			
事業区分	教室・講座等の内容	参加者数																																			
交通安全	小学校自転車教室、幼・保育園児歩行者教室 等	7,510人																																			
ゴーカート	ゴーカート(エンジン、EV)、足踏みカート	218,251人																																			
事業区分	教室・講座等の内容	参加者数																																			
子どもたちの体験活動	わくわくチャレンジコーナー、わくわく教室、子ども映画会、図画作品展、冒険遊び場、図書室利用、ボランティア実施教室 等	137,282人																																			
<p>4 青少年施設管理費 (青少年課)</p> <p>使・手 3,520,550</p>	<p>1 青少年自然体験教育施設管理運営事業(49,049,040) 【赤城少年自然の家】 豊かな自然に囲まれた施設での野外活動や宿泊訓練を通して、心身ともに健全な青少年の育成を図れるよう、施設の管理運営を行った。管理については、指定管理を導入している。</p>																																				

目	事業の大要																																							
	<p data-bbox="403 253 563 282"><利用状況></p> <table border="1" data-bbox="399 286 1241 394"> <thead> <tr> <th data-bbox="399 286 517 315">区分</th> <th data-bbox="517 286 667 315">小・中学校</th> <th data-bbox="667 286 807 315">施設事業</th> <th data-bbox="807 286 954 315">少年団体等</th> <th data-bbox="954 286 1098 315">その他</th> <th data-bbox="1098 286 1241 315">合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="399 315 517 349">団体数</td> <td data-bbox="517 315 667 349">58団体</td> <td data-bbox="667 315 807 349">29団体</td> <td data-bbox="807 315 954 349">35団体</td> <td data-bbox="954 315 1098 349">47団体</td> <td data-bbox="1098 315 1241 349">169団体</td> </tr> <tr> <td data-bbox="399 349 517 394">人数</td> <td data-bbox="517 349 667 394">5,714人</td> <td data-bbox="667 349 807 394">631人</td> <td data-bbox="807 349 954 394">1,379人</td> <td data-bbox="954 349 1098 394">2,136人</td> <td data-bbox="1098 349 1241 394">9,860人</td> </tr> </tbody> </table> <p data-bbox="411 434 633 463">【おおさる山乃家】</p> <p data-bbox="403 470 1321 573">豊かな自然環境の中での活動を通して、心身ともに健全な青少年が育成できるよう、また、市民の憩いの場として活用されるよう施設の管理運営を行った。管理については、指定管理を導入している。</p> <p data-bbox="403 577 563 607"><利用状況></p> <table border="1" data-bbox="399 611 1121 719"> <thead> <tr> <th data-bbox="399 611 517 667" rowspan="2">利用区分</th> <th colspan="2" data-bbox="517 611 762 640">宿泊</th> <th colspan="2" data-bbox="762 611 1002 640">休憩</th> <th data-bbox="1002 611 1121 667" rowspan="2">合計</th> </tr> <tr> <th data-bbox="517 640 616 674">一般</th> <th data-bbox="616 640 762 674">中学生以下</th> <th data-bbox="762 640 858 674">一般</th> <th data-bbox="858 640 1002 674">中学生以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="399 674 517 719">人数</td> <td data-bbox="517 674 616 719">49人</td> <td data-bbox="616 674 762 719">55人</td> <td data-bbox="762 674 858 719">329人</td> <td data-bbox="858 674 1002 719">315人</td> <td data-bbox="1002 674 1121 719">748人</td> </tr> </tbody> </table>						区分	小・中学校	施設事業	少年団体等	その他	合計	団体数	58団体	29団体	35団体	47団体	169団体	人数	5,714人	631人	1,379人	2,136人	9,860人	利用区分	宿泊		休憩		合計	一般	中学生以下	一般	中学生以下	人数	49人	55人	329人	315人	748人
区分	小・中学校	施設事業	少年団体等	その他	合計																																			
団体数	58団体	29団体	35団体	47団体	169団体																																			
人数	5,714人	631人	1,379人	2,136人	9,860人																																			
利用区分	宿泊		休憩		合計																																			
	一般	中学生以下	一般	中学生以下																																				
人数	49人	55人	329人	315人	748人																																			

(単位 円)

会計名 (主管)	事業の大要
新エネルギー 発電事業特別 会計 (学校教育課) (図書館) [売電収入 1,076,584]	<p>本市の地域特性を活かした自然エネルギーによる発電設備の導入に取り組むことにより、環境負荷の少ないまちづくりを推進し、環境に対する市民意識の高揚を図った。</p> <p>1 教育施設太陽光発電事業(3,387) 宮城小学校体育館太陽光発電事業の維持管理を適正に行い、太陽光発電設備の稼動に要する電気料金を支出した。</p> <p>2 図書館太陽光発電事業(2,652) 図書館富士見分館太陽光発電事業の維持管理を適正に行い、太陽光発電設備の稼動に要する電気料金を支出した。</p> <p>3 一般会計繰出金(1,068,990) (1) 学校教育課(430,000) 宮城小学校体育館の屋根上に設置した太陽光発電装置により発電した電力を全量売電し、一般会計へ繰出しを行うことで、小学校運営に寄与した。</p> <p>(2) 図書館(638,990) 富士見分館の屋根上に設置した太陽光発電装置により発電した電力を全量売電し、一般会計へ繰出しを行うことで、富士見分館運営に寄与した。</p>

平成30年度 全国学力・学習状況調査結果から

前橋市の様子

【小学校】

- ・国語A（主として知識）は、全国・県を上回った。
- ・国語B（主として活用）は、全国・県を上回った。
- ・算数A（主として知識）は、全国をわずかに下回り、県を上回った。
- ・算数B（主として活用）は、全国をわずかに下回り、県を上回った。
- ・理科（知識と活用）は、全国を上回り、県と同等。

【中学校】

- ・国語A（主として知識）は、全国・県を上回った。
- ・国語B（主として活用）は、全国・県を上回った。
- ・数学A（主として知識）は、全国・県を上回った。
- ・数学B（主として活用）は、全国・県を上回った。
- ・理科（知識と活用）は、全国・県を上回った。

群馬県の様子

小学校国語A	18位	小学校国語B	27位
小学校算数A	33位	小学校算数B	31位
小学校理科	14位		
中学校国語A	6位	中学校国語B	4位
中学校数学A	10位	中学校数学B	10位
中学校理科	5位		

※正答率を小数第1位を四捨五入して整数値で公表しているため、
整数ベースでの都道府県順位

全国学力・学習状況調査結果について

前橋市立〇〇小学校

平成30年4月17日に文部科学省の全国学力・学習状況調査が、以下のように実施されました。

実施学年	小学校第6学年		
実施された調査	国語A・B 質問紙調査	算数A・B	理科

※理科については主として「知識」に関する問題と主として「活用」に関する問題が一体的に出題されました。

A問題とは・・・
身に付けておきたい知識・技能など（主として「知識」に関すること）を中心とした問題

B問題とは・・・
知識・技能などを実生活の様々な場面に活用する力等にかかわる内容（主として「活用」に関すること）を中心とした問題

質問紙調査とは・・・
児童の学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面等に関することについての調査

<本資料の見方>

全国・前橋市・学校の傾向

よくできた内容（◇）、課題の残った内容（◆）を示しました。
前橋市・学校の傾向は全国との比較や平均正答率で分析しました。

学力向上に向けて

全国と比較した本校の傾向から、浮かび上がった課題について、これまでの指導を見直し、改善点を示しました。

家庭へのお願い

質問紙調査と教科に関する調査との相関関係から、学力向上に向けて家庭で取り組んでいただきたいことがらを示しました。

小学校 国語 A (知識)

小学校 国語 B (活用)

<p>1 全国（公立）の傾向平均正答率は70.7%</p> <p>〈話すこと・聞くこと〉</p> <p>◇相手や目的に応じ、自分が伝えたいことについて、事例などを挙げながら筋道を立てて話すことはできている。</p> <p>〈伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項〉</p> <p>◇日常生活で使われている慣用句の意味を理解し、使うことはできている。</p> <p>◆文の中における主語と述語との関係などに注意して、文を正しく書くことに課題がある。</p> <p>◆相手や場面に応じて適切に敬語を使うことに課題がある。</p> <p>◆今回出題した漢字について、文の中で正しく使うことに課題があるものがある。</p>	<p>1 全国（公立）の傾向平均正答率は54.7%</p> <p>〈話すこと・聞くこと〉</p> <p>◆話し手の意図を捉えながら聞き、自分の意見と比べるなどして考えをまとめることに課題がある。</p> <p>〈書くこと〉</p> <p>◆目的や意図に応じ、内容の中心を明確にして、詳しく書くことに課題がある。</p> <p>〈読むこと〉</p> <p>◆目的に応じて、複数の本や文章などを選んで読むことに課題がある。</p> <p>◆目的に応じて、文章の内容を的確に押さえ、自分の考えを明確にしながらか読むことに課題がある。</p>
<p>2 前橋市全体の傾向</p> <p>平均正答率は全国を上回りました。 領域別の課題等は、全国とほぼ重なります。</p> <p>※全国の傾向以外に見られる本市の傾向</p> <p>〈書くこと〉</p> <p>◇自分の想像したことを物語に表現するために、文章全体の構成の効果を考えること</p> <p>〈読むこと〉</p> <p>◇目的に応じて必要な情報を捉えること</p>	<p>2 前橋市全体の傾向</p> <p>平均正答率は全国を上回りました。 領域別の課題等は、全国とほぼ重なります。</p> <p>※全国の傾向以外に見られる本市の傾向</p> <p>〈話すこと・聞くこと〉</p> <p>◇話合いの参加者として、質問の意図を捉えること</p> <p>◇計画的に話し合うために、司会の役割について捉えること</p> <p>〈書くこと〉</p> <p>◆目的や意図に応じて、文章全体の構成の効果を考えること</p>
<p>3 学校の傾向</p>	<p>3 学校の傾向</p>
<p>4 学力向上に向けて</p>	

小学校 算数 A (知識)

小学校 算数 B (活用)

1 全国(公立)の傾向 **平均正答率は63.5%**

〈数と計算〉

- ◆小数の除法の意味について理解することに課題がある。
- ◆除法で表すことができる二つの数量の関係や、1に当たる大きさを求める問題場面で、除数が1より小さい小数である場合でも除法を用いることを理解することに課題がある。

〈量と測定〉

- ◇異種の二つの量のうち、一方の量がそろっているときの混み具合の比べ方を理解できている。
- ◇ 180° の角の大きさを理解できている。
- ◆単位量当たりの大きさを求める除法の式と商の意味を理解することに依然として課題がある。
- ◆ 180° や 360° を基に分度器を用いて、 180° よりも大きい角の大きさを求めることに依然として課題がある。

〈図形〉

- ◆円周率の意味や、直径の長さと円周の長さの関係について理解することに課題がある。

〈数量関係〉

- ◆百分率を求めることに依然として課題がある。

2 前橋市全体の傾向

平均正答率は全国をわずかに下回りました。
領域別の課題等は、全国とほぼ重なります。

※全国の傾向以外に見られる本市の傾向

〈数と計算〉

- ◇十進位取り記数法で表された数の大小について理解すること

〈図形〉

- ◇示された表現方法を基に、空間の中にあるものの位置を表現すること

3 学校の傾向

1 全国(公立)の傾向 **平均正答率は51.5%**

〈数と計算〉

- ◆示された考えを解釈し、条件を変更した場合について考察した数量の関係を、表現方法を適用して記述することに課題がある。
- ◆折り紙の枚数が100枚あれば足りる理由を、枚数、本数、個数などの数量を関連付け、根拠を明確にして記述することに課題がある。

〈図形〉

- ◆敷き詰め模様の中から図形を見だし、その構成要素や性質を基に、一つの点の周りに集まった角の大きさの和が 360° になっていることを記述することに課題がある。

〈数量関係〉

- ◆メモの情報と棒グラフを組み合わせたグラフを関連付け、総数や変化に着目していることを解釈し、それを記述することに課題がある。
- ◆一つの事柄について表した棒グラフと帯グラフから読み取ることができることを、適切に判断することに課題がある。

2 前橋市全体の傾向

平均正答率は全国をわずかに下回りました。
領域別の課題等は、全国とほぼ重なります。

※全国の傾向以外に見られる本市の傾向

〈数と計算〉

- ◆示された考え方を解釈し、ほかの数値の場合を表に整理し、条件に合う時間を判断すること

〈図形〉

- ◇合同な正三角形で敷き詰められた模様の中に、条件に合う図形を見いだすこと

3 学校の傾向

4 学力向上に向けて

1 全国（公立）の傾向 平均正答率は60.3%

〈物質〉

- ◇ろ過の適切な操作技能に関する知識の定着については、改善状況が見られる。
- ◇海水と水道水を区別するために、2つの異なる実験方法から得られた実験結果を分析して考察することはできている。
- ◆食塩水を熱したときの食塩の蒸発について、実験結果から言えることだけに言及した内容に改善し、記述することに課題がある。

〈エネルギー〉

- ◆回路を流れる電流の流れ方について、予想が確かめられた場合に得られる結果を見通して実験を構想することに課題がある。
- ◆回路を流れる電流の向きと大きさについて、実験結果からより妥当な考えに改善することに課題がある。
- ◆目的の時間帯だけモーターを回すため、太陽の1日の位置の変化と光電池に生じる電流の変化の関係を、ものづくりに適用することに課題がある。

〈生命〉

- ◇野鳥のひなの様子を観察するために、安全に留意し、生物を愛護する態度をもって観察方法を構想することはできている。
- ◆人の腕が曲がる仕組みについて、模型に適用することに課題がある。

〈地球〉

- ◆より妥当な考えをつくりだすために、実験結果を基に一度に流す水の量と棒の様子との関係について分析して考察し、その内容を記述することに課題がある。
- ◆より妥当な考えをつくりだすために、調べた気象レーダーや雲画像などの複数の情報を関係付けながら、分析して考察することに課題がある。

2 前橋市全体の傾向

平均正答率は全国を上回りました。
領域別の課題等は、全国とほぼ重なります。

※全国の傾向以外に見られる本市の傾向

〈物質〉

- ◆物を水に溶かしても全体の重さは変わらないことを理解し、食塩を溶かして体積が増えた食塩水に適用すること

〈地球〉

- ◇流れる水の石や土を積もらせる働きについての科学的な言葉や概念を理解すること
- ◆土地の浸食について、予想が確かめられた場合に得られる結果を見通して実験を構想すること

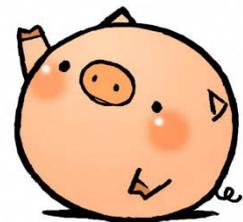
3 学校の傾向

4 学力向上に向けて

家庭へのお願い（小学校例）

- 新聞やテレビ、インターネットのニュースなどをよく見る児童に、正答率が高い傾向が見られます。家庭でも、世の中で話題になっていることについて話し合う機会をもち、興味・関心のあることについては、さらに詳しく調べる方法を一緒に考えたりアドバイスをしたりして、自分から進んで調べようとする態度を育めるようにしましょう。
- 学校のきまりを守っている児童に、正答率が高い傾向が見られます。家庭でも、ゲームの時間や遊びに行くときの帰宅時刻などを決めさせるなどして、大人がきまりを与えるだけでなく、そのきまりが何のためにあるのか一緒に考えながら、自分で約束を決めて守れるような働きかけをしましょう。
- 自分には、よいところがあると思っている児童に、正答率が高い傾向が見られます。家庭でも、お子さんががんばっていることを励ましたり、家族の一員としての役割を与えて最後までできたことを認めたりするなどして、自己肯定感を育めるようにしましょう。
- 住んでいる地域の行事に参加したり、地域社会などでボランティア活動に参加したりしたことがある児童に、正答率が高い傾向が見られます。学校以外の様々な活動にも積極的に参加して、いろいろなことに挑戦したり、たくさんの人と関わったりすることを通して、実生活の中で生きて働く力を育めるような働きかけをしましょう。
- ・・・

上記に示したものは、一例です。項目名や項目の数、内容等については、全国との差から浮かび上がった課題を基に、各校の実情に応じて変えてください。



全国学力・学習状況調査結果について

前橋市立〇〇中学校

平成30年4月17日に文部科学省の全国学力・学習状況調査が、以下のように実施されました。

実施学年	中学校第3学年		
実施された調査	国語A・B 質問紙調査	数学A・B	理科

※理科については主として「知識」に関する問題と主として「活用」に関する問題が一体的に出題されました。

A問題とは・・・
身に付けておきたい知識・技能など（主として「知識」に関すること）を中心とした問題

B問題とは・・・
知識・技能などを実生活の様々な場面に活用する力等にかかわる内容（主として「活用」に関すること）を中心とした問題

質問紙調査とは・・・
生徒の学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面等に関することについての調査

<本資料の見方>

全国・前橋市・学校の傾向

よくできた内容（◇）、課題の残った内容（◆）を示しました。
前橋市・学校の傾向は全国との比較や平均正答率で分析しました。

学力向上に向けて

全国と比較した本校の傾向から、浮かび上がった課題について、これまでの指導を見直し、改善点を示しました。

家庭へのお願い

質問紙調査と教科に関する調査との相関関係から、学力向上に向けて家庭で取り組んでいただきたいことがらを示しました。

中学校 国語 A (知識)

中学校 国語 B (活用)

1 全国（公立）の傾向 **平均正答率は76.1%**

〈話すこと・聞くこと〉

◇話の論理的な構成や展開などに注意して聞くことはできている。

◆話合いの話題や方向を捉えて的確に話すことに課題がある。

〈書くこと〉

◇書こうとする事柄のまとまりや順序を考えて文章を構成することはできている。

◆伝えたい事実や事柄が相手に分かりやすく伝わるように書くことに課題がある。

〈読むこと〉

◇場面の展開や登場人物の描写に注意して読み、内容を理解することはできている。

◆文章の展開に即して情報を整理し、内容を捉えることに課題がある。

〈伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項〉

◇文脈に即して漢字を正しく読むことはできている。

◆語句の意味を理解し、文脈の中で適切に使うことについては、一部に課題がある。

◆目的に応じて文の成分の順序や照応、構成を考えて適切な文を書くことに課題がある。

◆行書の基礎的な書き方を理解して書くことに課題がある。

2 前橋市全体の傾向

平均正答率は全国を上回りました。
領域別の課題等は、全国とほぼ重なります。

※全国の傾向以外に見られる本市の傾向

〈書くこと〉

◇段落相互の関係に注意し、読みやすく分かりやすい文章にすること

〈読むこと〉

◇文脈の中における語句の意味を理解すること

〈伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項〉

◇慣用句の意味を理解すること

◇古典の文章と現代語訳とを対応させて内容を捉えること

◇語句の辞書的な意味を踏まえて文脈上の意味を捉えること

◇接続詞の働きについて理解すること

3 学校の傾向

4 学力向上に向けて

1 全国（公立）の傾向 **平均正答率は61.2%**

〈話すこと・聞くこと〉

◇話の展開に注意して聞き、必要に応じて質問することはできている。

◆全体と部分との関係に注意して相手の反応を踏まえながら話すことに課題がある。

〈読むこと〉

◇場面の展開や登場人物の描写に注意して読み、内容を理解することはできている。

◆文章とグラフとの関係を考えながら内容を捉えることに課題がある。

◆目的に応じて文章を読み、内容を整理して書くことに課題がある。

◆相手に的確に伝わるように、あらすじを書くことに課題がある。

2 前橋市全体の傾向

平均正答率は全国を上回りました。
領域別の課題等は、全国とほぼ重なります。

※全国の傾向以外に見られる本市の傾向

〈話すこと・聞くこと〉

◇質問の意図を捉えること

〈読むこと〉

◆文章の構成や展開について自分の考えをもつこと

3 学校の傾向

中学校 数学 A (知識)

中学校 数学 B (活用)

<p>1 全国（公立）の傾向平均正答率は66.1%</p> <p>〈数と式〉 ◇数直線上に示された負の整数を読み取ること、単項式どうしの除法の計算、簡単な比例式を解くことはできている。 ◆正の数と負の数の意味について実生活の場面に結びつけた理解について課題がある。 ◆数量の大小関係を不等式に表すことに課題がある。</p> <p>〈図形〉 ◇球が回転体としてどのように構成されているのかの理解、見取図、投影図から空間図形を読み取ることにはできている。 ◆折り目の線と角の二等分線の関係の理解について課題がある。 ◆四角錐の体積と、それと底面が合同で高さが等しい四角柱の体積の関係について課題がある。 ◆証明の必要性和意味の理解について引き続き課題がある。</p> <p>〈関数〉 ◆反比例について、グラフと表を関連付けた理解について課題がある。 ◆一次関数について、xの値の増加に伴うyの増加量を求めることに課題がある。 ◆一次関数について、式とグラフを関連付けた理解について課題がある。</p> <p>〈資料の活用〉 ◆確率の意味の理解について改善の傾向が見られるが、引き続き課題がある。</p>	<p>1 全国（公立）の傾向平均正答率は46.9%</p> <p>〈数と式〉 ◆事柄が成り立つ理由を、構想を立てて説明することに引き続き課題がある。</p> <p>〈図形〉 ◆付加された条件の下で、新たな事柄を見だし、説明することに課題がある。</p> <p>〈関数〉 ◆事象を数学的に解釈し、問題解決の方法を数学的に説明することに課題がある。</p> <p>〈資料の活用〉 ◆不確定な事象の起こりやすさの傾向を捉え、判断の理由を数学的に説明することに課題がある。</p>
<p>2 前橋市全体の傾向</p> <p>平均正答率は全国を上回りました。 領域別の課題等は、全国とほぼ重なります。</p> <p>※全国の傾向以外に見られる本市の傾向</p> <p>〈数と式〉 ◇絶対値の意味を理解すること ◇簡単な連立二元一次方程式を解くこと ◆具体的な場面で関係を表す式を、等式の性質を用いて、目的に応じて変形すること</p> <p>〈関数〉 ◆与えられた比例のグラフから、xの変域に対するyの変域を求めること ◆一次関数の意味を理解すること</p> <p>〈資料の活用〉 ◆表などを利用して、確率を求めること</p>	<p>2 前橋市全体の傾向</p> <p>平均正答率は全国を上回りました。 領域別の課題等は、全国とほぼ重なります。</p> <p>※全国の傾向以外に見られる本市の傾向</p> <p>〈数と式〉 ◇問題場面における考察の対象を明確に捉えること ◆数学的な結果を事象に即して解釈することを通して、成り立つ事柄を判断し、その理由を数学的な表現を用いて説明すること</p> <p>〈関数〉 ◇グラフから必要な情報を読み取り、事象を数学的に解釈すること</p>
<p>3 学校の傾向</p>	<p>3 学校の傾向</p>
<p>4 学力向上に向けて</p>	

中学校 理科

1 全国（公立）の傾向 平均正答率は66.1%

〈観察・実験を計画すること〉

- ◆先哲の考えを手掛かりに、赤い炎とススの関係を調べる実験の計画において、条件制御の知識・技能を活用して、「変えない条件」を設定することに課題がある。
- ◆理科室で再現が困難な自然の事物・現象とモデル実験の装置や操作とを対応させた実験を計画することに課題がある。
- ◆探究の過程を振り返り、新たな疑問をもつことに課題がある。
- ◆自然の事物・現象の「原因として考えられる要因」を全て挙げ、問題解決の知識・技能を活用して、条件を制御した実験を計画することに課題がある。

〈分析して解釈すること〉

- ◇条件が異なる実験の結果のグラフを比較して分析・解釈し、変化の特徴や規則性を見いだすことに改善が見られる。
- ◇豆電球と豆電球型のLEDの点灯の様子と結果の表から電力の数値を読み取って分析して解釈し、規則性を見いだすことはできている。
- ◇複数の地震の記録と緊急地震速報の情報とを関連付けて分析して解釈することは概ねできている。

〈検討して改善すること〉

- ◆「変化すること（従属変数）」以外に、「変える条件（独立変数）」に伴って「変わってしまう条件」について検討し、観察・実験を改善することに課題がある。
- ◆課題に対して適切に考察（課題に正対した考察）するという視点で、観察・実験の結果に基づいて、自分の考えや他者の考えを検討して改善することに課題がある。
- ◆物質を原子や分子のモデルで表すこと、化学変化に関する原子や分子のモデルを検討して改善することに課題がある。

〈知識・技能を活用すること〉

- ◆光の反射の幾何光学的な規則性などの科学的な知識や概念を身の回りの事象に活用することに課題がある。
- ◆広域の気象情報と観測者が捉える気象現象とを関連付け、空間と方位、時間の観点から気象現象を捉えることに課題がある。

2 前橋市全体の傾向

平均正答率は全国を上回りました。
領域別の課題等は、全国とほぼ重なります。

※全国の傾向以外に見られる本市の傾向

〈知識・技能に関すること〉

- ◇実験の結果を示した表から電流の値を読み取る技能を身に付けること
- ◆溶液（食塩水）の質量に対する溶質（食塩）の質量の割合（質量パーセント濃度）を表す技能を身に付けること
- ◆地震の揺れの強さが震度であることと、S波による揺れが主要動であることの知識を身に付けること

〈分析して解釈すること〉

- ◇「アサリが出した砂の質量は、明るさに関係していない」という考察の理由として、実験の結果に差が無いとしているため、実験結果を分析して解釈すること

〈知識・技能を活用すること〉

- ◇無脊椎動物の体のつくりの特徴に関する知識を活用すること
- ◇初期微動継続時間の長さや震源からの距離に関する知識と、雷鳴や打ち上げ花火などの体験を基に、空気中を伝わる光と音の速さに関する知識とを関連付けて活用すること

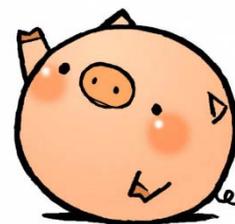
3 学校の傾向

4 学力向上に向けて

家庭へのお願い（中学校例）

- 新聞やテレビ、インターネットのニュースなどをよく見る生徒に、正答率が高い傾向が見られます。世の中で話題となっていることを家庭でも話し合ったり、興味・関心のあることについてさらに詳しく調べるよう働きかけたりすることで、自分で調べてわかる喜びを実感できるようにしましょう。
- 生徒の間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていると回答した生徒に、正答率が高い傾向が見られます。家族で過ごす時間を大切に、お子さんと話すときには、顔を合わせて最後まで丁寧に聞いたり、保護者の考えを分かりやすく伝えたりするなどして、相手の考えを最後まで聞き、自分の考えをしっかりと伝えることの大切さに気付けるようにしましょう。
- 自分には、よいところがあると思っている生徒に、正答率が高い傾向が見られます。お子さんが自分なりに工夫したり努力したりした時には、具体的によりよいところを伝えながら、認めたり褒めたりすることで、自己肯定感を育めるようにしましょう。
- 地域や社会などで起こっている問題や出来事に関心が高かったり、ボランティア活動に参加したりしている生徒に、正答率が高い傾向が見られます。地域や社会の様々な活動に積極的に参加して、いろいろなことに挑戦したり、多様な人と関わったりすることを通して、実生活の中で生きて働く力を育めるような働きかけをしましょう。
- …

上記に示したものは、一例です。項目名や項目の数、内容等については、全国との差から浮かび上がった課題をもとに、各校の実情に応じて変えてください。



教育委員会議案第24号

平成30年度前橋市教育委員会事務点検・評価報告書について

平成30年度前橋市教育委員会事務点検・評価報告書を次のとおり決定しようとする。

平成30年9月19日提出

前橋市教育委員会
教育長 塩 崎 政 江

教育委員会議案第25号

教職員人事に関する基本方針について

平成31年4月1日付け教職員人事に関する基本方針を次のとおり決定しようとする。

平成30年9月19日提出

前橋市教育委員会

教育長 塩 崎 政 江

教職員人事に関する基本方針

生き生きと学ぶ、元気な児童生徒の育成を目指し、夢や希望をはぐくむ学校文化を創造し、特色ある学校教育の実現を期すため、教職員人事の適正な運営を図る。

- 1 前橋市の教育水準の向上を図るため、全市的な立場に立って教職員の交流を図り、適正に配置する。
- 2 配置換えに当たっては、各学校の教育課題の解決及び教職員の職能成長を目指し、教職員の適性、資質・能力、年齢、資格、経歴等を総合的に考慮して適正配置に努める。

教職員人事に関する取扱い

- 1 校長、教頭の配置については、全市的な立場に立って計画的に行い、適正配置に努める。また、同一校の管理職の同時異動はできる限り避ける。
- 2 学校の教育課題の解決に向けた校長の「目指す学校像」の実現のため、人物の健康・適性・資格等を考慮して教職員の適正な配置に努める。
- 3 教職員の配置換えに当たっては、前橋市全体の教育水準向上の立場に立って計画的に行い、各学校の教職員組織の充実刷新を図る。
- 4 他市町村との人事交流は、県教育委員会の方針に基づき、県及び関係市町村の教育委員会との協力によって、広域で適正な交流を行い、教職員組織の充実刷新を図る。
- 5 県費負担教職員の人事については「県費負担教職員人事要綱」の方針により行うことを原則とし、市費負担教職員の人事については、幼稚園教員は「県費負担教職員人事要綱」を、高等学校教員は「県立学校教職員人事要綱」を準用することを原則とする。

平成30年度末 教職員人事取扱細則

教職員人事に関する基本方針に基づき、平成30年度末人事については、次のとおり取り扱う。

1 校長及び教頭の異動について

- (1) 校長は、現在籍校3年が経過する者を原則、異動対象とする。
- (2) 教頭は、現在籍校2年が経過する者を原則、異動対象とする。

2 配置換えについて

- (1) 配置換えについては、次のとおり取り扱う。

ア 現在籍校5年以上の教職員については、異動を考慮する。ただし、職能成長を図るため、5年を経過しない教職員も異動対象とする場合がある。

イ 小学校と中学校、小学校と特別支援学校のように異種学校間の交流や前橋市全域の交流を積極的に行う。

ウ 再任用者については、一般人事に準じて取り扱う。

- (2) 校長の学校経営構想の実現と教職員の職能成長を図るため、(1)に定めるほか、次のとおり取り扱う。

ア 校長は、「目指す学校像」を明記し、前橋市教育委員会に提出する。

イ 前橋市教育委員会は、校長から提出された「目指す学校像」を市内の全教職員に提示する。

ウ 採用後8年以上経過し、かつ、現在籍校が5年以上を経過する教職員で他校への異動を希望するものは、その理由等を「人事異動希望書」に明記し、前橋市教育委員会に提出する。

エ 前橋市教育委員会及び校長は、提出のあった「人事異動希望書」を参考にして、人事構想を具体化する。

3 新規採用者の配置について

新規採用者については、学校の実情や課題を十分に考慮して、全市的な立場に立ち、次のことを原則として配置する。

- (1) 小規模校への連続の配置は、できる限り避ける。
- (2) 学年単学級の担任としての配置は、避ける。

教育委員会10月行事予定表

その他1

日	曜	行 事 名	時 間	場 所	担当課
1	月				
2	火				
3	水				
4	木				
5	金	特別支援学級・特別支援学校合同運動会	9:00～12:30	ALSOKぐんまアリーナ	総合教育プラザ
6	土	前橋まつり鼓笛吹奏楽パレード	11:00～、13:00～	元気21～市内	学校教育課
		前橋市中学校駅伝競走大会	8:30～	前橋総合運動公園	学校教育課
7	日	前橋まつり鼓笛吹奏楽パレード	11:00～、13:00～	元気21～市内	学校教育課
8	月	体育の日			
9	火	社会教育委員会議	10:00～	中央公民館407スタジオ	生涯学習課
10	水				
11	木	前橋市小学校陸上記録会	9:20～	正田醤油スタジアム群馬	学校教育課
12	金	中学校教科別研究会授業公開	14:00～16:45	指定中学校12校	学校教育課
13	土	第54回前橋市青少年健全育成大会	13:00～16:00	前橋テルサ ホール	青少年課
14	日				
15	月	市民の茶席	10:00～15:00	中央公民館3階ホワイエ	生涯学習課
16	火	第六学区教育懇話会	15:30～16:30(未定)	城南公民館	学校教育課
17	水	教育委員会10月定例会	15:00	11階南会議室	総務課
		前橋市小学校陸上記録会(予備日)	9:20～	正田醤油スタジアム群馬	学校教育課
18	木				
19	金				
20	土	中央公民館文化祭	9:30～17:00	中央公民館	生涯学習課
21	日	前橋市児童生徒理科研究発表会	9:30～	前橋工科大学	学校教育課
		文化財探訪	9:30～	総社歴史資料館ほか	文化財保護課
		中央公民館文化祭	9:30～16:00	中央公民館	生涯学習課
22	月				
23	火				
24	水	児童生徒音楽会① 小学校陸上記録会結団式	9:40～、13:40～ 16:00～	昌賢学園まえばしホール 総合福祉会館	学校教育課
25	木	児童生徒音楽会②	9:40～、13:40～	昌賢学園まえばしホール	学校教育課
26	金	児童生徒音楽会③	9:40～、13:40～	昌賢学園まえばしホール	学校教育課
		地区公民館文化祭(大胡)28～11/10の期間		大胡体育館・シャンテ他	生涯学習課
27	土	地区公民館文化祭(清里・桂萱)		各地区公民館	生涯学習課
28	日	(群馬県小学校陸上記録会)			
		地区公民館文化祭(桂萱)		桂萱公民館	生涯学習課
29	月	第四学区教育懇話会	15:00～16:40(未定)	総社公民館	学校教育課
		読み聞かせボランティア養成講座(実践)	10:00～12:00	こども図書館	図書館
30	火	第一学区教育懇話会	15:30～16:30(未定)	総合福祉会館	学校教育課
		読み聞かせボランティア養成講座(実践)	10:00～12:00	こども図書館	図書館
31	水	第二学区教育懇話会	15:20～16:30(未定)	総合福祉会館	学校教育課

教育委員会11月行事予定表

日	曜	行 事 名	時 間	場 所	担当課
1	木				
2	金				
3	土	横室歌舞伎衣装展示	9:00～16:00	教育プラザ第1・第2和室	文化財保護課
		地区公民館文化祭(永明・宮城) 4日まで		各地区公民館	生涯学習課
		能と平家物語	13:30～15:10	中央公民館3階ホール	生涯学習課
		まえばし教育の日事業 おはなし会	11:00～12:00	こども図書館	図書館
4	日	粕川地区産業際		粕川公民館	生涯学習課
		父の日・家族の日大会	10:00～	中央公民館501・502学習室	生涯学習課
5	月				
6	火	新出土文化財展2018(～18日まで) ※月曜休館	9:00～16:00	前橋市総社歴史資料館 2階展示室	文化財保護課
7	水	教育文化功労者表彰式	14:00～	11階南会議室	総務課
8	木				
9	金	小学校教科別研究会授業公開	14:00～16:45	指定小学校13校	学校教育課
10	土	県中学校駅伝競走大会	8:30～14:00	前橋総合運動公園	学校教育課
		ふじみフレンドシップキャンプ(秋)		国立赤城青少年自然の家	生涯学習課
		公民館文化祭(上川淵・下川淵・芳賀・東・元総社・総社・城南)11日まで		永明公民館	生涯学習課
11	日	ふじみフレンドシップキャンプ(秋)		国立赤城青少年自然の家	生涯学習課
12	月				
13	火	第五学区教育懇話会	15:40～16:30	総合福祉会館	学校教育課
14	水				
15	木	市民の茶席	10:00～15:00	中央公民館3階ホワイエ	生涯学習課
16	金				
17	土	まえばし学校フェスタ2018	10:00～16:00	前橋プラザ元気21	学校教育課ほか
18	日	まえばし学校フェスタ2018	10:00～16:00	前橋プラザ元気21	学校教育課ほか
19	月	第三学区教育懇話会	15:45～16:40(未定)	総合福祉会館	学校教育課
20	火	教育委員会11月定例会	15:00	11階北会議室	総務課
21	水				
22	木	第七学区教育懇話会	15:30～16:30(未定)	大胡公民館	学校教育課
23	金	前橋市児童生徒図工美術作品展(～28日)	10:00～18:00	昌賢学園まえばしホール	学校教育課
		富士見公民館文化祭		富士見公民館	生涯学習課
		勤労感謝の日			
24	土				
25	日	臨江閣国重要文化財指定記念シンポジウム	13:00～16:00	臨江閣別館	文化財保護課
26	月	読み聞かせボランティア養成講座(制作)	10:00～12:00	中央公民館411アトリエ	図書館
27	火				
28	水				
29	木				
30	金				

平成 3 1 年度
前橋市立前橋高等学校 前期選抜志願者案内

前橋市立前橋高等学校
〒371-0051 前橋市上細井町2211番地3
電話 027-231-2738 Fax 027-234-9412

1 応募資格

「平成 3 1 年度群馬県公立高等学校入学者選抜実施要項」の全日制課程前期選抜応募資格に該当する者とする。

受検生は次に示す「A選抜」と「B選抜」のいずれかを選択し志願することができる。

「A選抜」…学業において優秀な成績を収め、本校で学力向上に一層の努力を積み重ね、高い進路希望の実現が期待できる生徒。

「B選抜」…運動競技種目または芸術活動で優れた実績や能力があり、入学後も下記に記載された部活動において活躍が期待でき、本校で学習する学力がある生徒。

部活動

バスケットボール、バドミントン、陸上競技、水泳、アーチェリー、弓道
ソフトテニス、テニス、卓球、サッカー、硬式野球、バレーボール
体操(器械体操)、体操(トランポリン)、ソフトボール、吹奏楽

※サッカー・硬式野球は男子のみ、バレーボール・体操(器械体操)・ソフトボールは女子のみ

2 募集人員

募集定員 240名の50% (120名)

3 通学区域

通学区域は、群馬県全域とする。

4 選抜日程

事 項	期 日	備 考
入学願書等受付、 調査書、成績一覧表提出	2月 5日(火)	午前9時から午後4時までとする。
調査書、成績一覧表提出	2月 6日(水)	午前9時から正午までとする。
検査実施	2月 13日(水)	受付(午前8時10分より午前8時30分まで)
合格者発表	2月 21日(木)	裏面「9 合格者の発表」による。

5 選抜方法

A選抜・・・調査書、学力検査、面接の結果等を総合して選抜する。

調査書、学力検査、面接の比重を5：4：1とする。

B選抜・・・調査書、学力検査、パーソナルプレゼンテーションの結果等を総合して選抜する。

調査書、学力検査、パーソナルプレゼンテーションの比重を3：3：4とする。

※学力検査は、群馬県教育委員会で作成した「国語」、「数学」、「英語(リスニングは含まない)」の3教科の検査問題について実施する。学力検査の配点は、各教科50点とする。また、各教科の学力検査時間は40分間とする。

6 出願手続

(1) 志願者は入学考査手数料(2,200円)を金融機関で事前に払い込み、その際に受け取る「領収済証明書」(領収印のあるもの)を「入学願書」に貼付し、「志願理由書」とともに、出身又は在学中中学校等の校長(以下「中学校長」)を経由して本校校長に提出する。なお、入学考査手数料の納付書は、前橋市指定のものを使用すること(本校Webページからダウンロード可)。

(2) 中学校長は、当該志願者の「調査書」、「平成30年度第3学年成績一覧表」(以下「成績一覧表」という)を本校校長に提出する。ただし、すでに中学校を卒業した者のみが出願する場合には「成績一覧表」の提出は不要とする。

(3) 志願者は入学願書及び志願理由書右上の*印欄の中に、志願する選抜区分を下記の記入例に従って明記する。

記入例1 A選抜で出願する場合

* A選抜

記入例2 B選抜で出願し、入部希望の部活動がバスケットボールである場合

* B選抜 バスケットボール

(4) 本校校長は、「入学願書」を受け付けたときに「受検票」を交付する。

7 志願の取消し

- (1) 志願の取消し希望者は、中学校長を経て「志願辞退届」及び交付された「受検票」を本校校長に提出し「志願辞退証明書」の交付を受ける。
- (2) 志願の取消しは、2月12日（火）午後4時までに行うものとする。

8 選抜検査について

- (1) 携帯品は、受検票、鉛筆又はシャープペンシル、消しゴム、コンパス、定規（公式や角度等の記入がないもの）、上履き、昼食とする。
- (2) 検査会場に時計はあるが、腕時計を持参してもよい。但し、腕時計であっても検査の解答の参考となる機能があるものは携帯できない。
- (3) アラーム等の音の出る機器、携帯電話・スマートフォン、下敷き、筆入れ及び分度器の検査会場への持ち込みは禁止する。但し、B選抜で使用する機器については、学力検査会場以外への持ち込みを可とする。
- (4) 面接とパーソナルプレゼンテーションの各受検生の開始予定時間を2月12日（火）の12時より本校Webページ(<http://menet.ed.jp/maeichi-hs/>)にて掲載する。
- (5) A選抜について
- ①面接は集団面接とする。
- (6) B選抜について
- ①パーソナルプレゼンテーションは、受検生が独力でできるもので、まず2分程度の個人面接の後、5分間のプレゼンテーションを行うものとする。
- ②運動部のパーソナルプレゼンテーションは、体育館（バスケットボールコート1面相当分）で実施する。検査会場の壁にはマットが用意されているが、器物を破損する等のおそれがある場合は、実施内容に制限をかけることがあるので、体育館内で安全に実施できるよう考慮すること。
- ③文化部のパーソナルプレゼンテーションは、教室に相当する広さの場所で実施する。
- ④パーソナルプレゼンテーションに必要なすべての用具、着替え、体育館シューズ等は、受検生が持参する。ただし、硬式野球でボールを使う場合は、ソフトボール等を持参する（軟式・硬式の野球ボールは使用できない）。なお、パソコン等電子機器を持参した場合の電源と机は用意されている。
- ⑤パーソナルプレゼンテーションで使用するために持参した用具等の受検生間の貸借は不可とする。

9 合格者の発表

- (1) 2月21日（木）午前10時に、本校において合格者の受検番号を掲示するとともに、本校Webページ(<http://menet.ed.jp/maeichi-hs/>)に掲載する。Webページへのアクセスが集中することなどにより接続に時間がかかる場合でも、電話等による合否の問い合わせには応じない。また、午前10時以前にWebページを確認した場合、画面が更新されないことがあるので注意していただきたい。
また、「合格通知書」及び「中学校別前期選抜結果一覧」を各中学校長あてに郵送するが、中学校長からあらかじめ申請のあった場合には、「合格通知書」及び「中学校別前期選抜結果一覧」を本校で交付する。交付に係る必要書類については、「平成31年度群馬県公立高等学校入学者選抜実施要項」による。
Webページへの合格者の受検番号の掲載は、あくまでも合格者発表を補完する手段であり、合格者の受検番号の掲示及び合格通知書等の交付（郵送）による発表が正式なものである。
- (2) すでに中学校等を卒業している受検生や他都道府県の中学校等からの受検者のうち合格した者に対しては、本人あてに「合格通知書」を郵送する。
- (3) 合格者は3月15日（金）の午前10時30分から午前11時30分までの間に「受検票」を持って本校に来校し、入学関係書類を受領する。

10 学力検査の教科別得点の開示

- (1) 2月22日（金）から3月25日（月）までの祝日、土曜日、日曜日、及び本校が指定する日を除く期間、本校において、平成31年度群馬県公立高等学校入学者選抜前期選抜の学力検査教科別得点を、受検者本人（代理人は認めない）の請求により開示する。
- (2) 学力検査の教科別得点の開示（以下「得点开示」とする）は、午前9時～午後4時までとする。ただし、正午から午後1時までを除く。
- (3) 得点开示の受付は本校事務室とする。
- (4) 得点开示を請求する者は、「受検票」を提示すること。
- (5) 電話等による問い合わせには応じない。

11 その他

- (1) 学力検査日程等は、次のとおりとする。

時間	9：30	10：35	11：40	昼食	13：20～
期日	～10：10	～11：15	～12：20		面接
2月13日（水）	国語	数学	英語		パーソナルプレゼンテーション

- (2) その他必要事項は、「平成31年度群馬県公立高等学校入学者選抜実施要項」による。
- (3) 3月20日（水）（午後1時から受付）、新入生入学説明会を実施するので、入学予定者は保護者同伴で出席すること。

平成31年度 前橋市立前橋高等学校 後期選抜志願者案内

前橋市立前橋高等学校
〒371-0051 前橋市上細井町2211番地3
電話 027-231-2738 Fax 027-234-9412

1 応募資格

「平成31年度群馬県公立高等学校入学者選抜実施要項」の全日制課程後期選抜応募資格に該当する者とする。

2 募集人員

募集定員240名の50%（120名）とする。

募集人員は、募集定員から前期選抜募集人員を減じた数とする。ただし、前期選抜合格者数が前期選抜募集人員に満たない場合は、募集定員から前期選抜合格者数を減じた数とする。

3 通学区域

通学区域は、群馬県全域とする。

4 選抜日程

事 項	期 日	備 考
入学願書等受付、 調査書、成績一覧表提出	2月27日(水)	午前9時から午後4時までとする。
	2月28日(木)	午前9時から正午までとする。
志願先変更受付	3月 4日(月)	午前9時から午後4時30分までとする。
学力検査	3月 7日(木)	受付(午前8時10分より午前8時30分まで) 国語、数学、社会
	3月 8日(金)	受付(午前8時10分より午前8時30分まで) 理科、英語
合格者発表	3月15日(金)	裏面「9 合格者の発表」による。

5 出願手続

(1) 志願者は入学考査手数料（2,200円）を金融機関で事前に払い込み、その際に受け取る「領収済証明書」（領収印のあるもの）を「入学願書」に貼付し、出身又は在学中学校等の校長（以下「中学校長」）を経由して本校校長に提出する。

なお、入学考査手数料の納付書は、前橋市指定のものを使用すること（本校Webページからダウンロード可）。

(2) 本校の前期選抜に出願し、その後志願を取り消した者が、本校の後期選抜を志願する場合の受検料は「志願辞退証明書」をもって、これに代えることができる。

(3) 中学校長は、当該志願者の「調査書」及び「平成30年度第3学年成績一覧表」（以下「成績一覧表」という）を本校校長に提出する。ただし、前期選抜の際に提出した場合や、すでに中学校を卒業した者のみが出願する場合には、「成績一覧表」の提出は不要とする。

(4) 本校校長は、「入学願書」を受け付けたときに「受検票」を交付する。

6 志願先の変更および志願の取り直し

志願先の変更および志願の取り直しは「平成31年度群馬県公立高等学校入学者選抜実施要項」による。

7 学力検査の日程

	9:30～10:20	10:45～11:35	昼 食 休 憩	12:45～13:35
3月 7日(木)	国 語 (50分)	数 学 (50分)		社 会 (50分)
	9:30～10:20	10:45～11:35		
3月 8日(金)	理 科 (50分)	英 語 (50分)		

- (1) 携帯品は、受検票、鉛筆又はシャープペンシル、消しゴム、コンパス、定規（公式や角度等の記入がないもの）、上履き、昼食（7日のみ）とする。
- (2) 検査場に時計はあるが、腕時計を持参してもよい。なお、検査問題の解答に参考となるもの（計算機能のついた時計や電子手帳等）は携帯できない。
- (3) アラーム等の音の出る機器、携帯電話・スマートフォン、下敷き、筆入れ及び分度器の持ち込みは禁止する。電子機器は電源を切っても持ち込めない。
- (4) 学力検査の検査時間は全て50分とし、配点は各教科100点とする。

8 選抜方法

- (1) 中学校長から提出された「調査書」及び5教科の学力検査の結果等を資料として、本校の教育を受けるに足る能力・適性等を判定して選抜する。
- (2) 学力検査と調査書の比重を8：2とする。

9 合格者の発表

- (1) 3月15日（金）午前10時に、本校において合格者の受検番号を掲示するとともに、合格者の受検番号を本校Webページ(<http://menet.ed.jp/maeichi-hs/>)に掲載する。Webページにアクセスが集中することなどにより接続に時間がかかる場合でも、電話等による合否の問い合わせには応じない。また、午前10時以前にWebページを確認した場合、画面が更新されないことがあるので注意していただきたい。
Webページの合格者の受検番号の掲載は、あくまでも合格者発表を補完する手段であり、合格者の受検番号の掲示による発表を正式なものとする。
- (2) 合格者は、3月15日（金）の午前10時から11時30分までに「受検票」を持って本校に来校し、入学関係書類を受領する。

10 学力検査の教科別得点の開示

- (1) 3月16日（土）から4月15日（月）までの祝日、土曜日、日曜日、及び本校が指定する日を除く期間、本校において、平成31年度群馬県公立高等学校入学者選抜後期選抜の学力検査教科別得点を、受検者本人（代理人は認めない）の請求により開示する。
- (2) 学力検査の教科別得点の開示（以下「得点开示」とする）は、午前9時～午後4時までとする。ただし、正午から午後1時までを除く。
- (3) 得点开示の受付は本校事務室とする。
- (4) 得点开示を請求する者は、「受検票」を提示すること。
- (5) 電話等による問い合わせには応じない。

11 その他

- (1) その他必要事項は、「平成31年度群馬県公立高等学校入学者選抜実施要項」による。
- (2) 3月20日（水）（午後1時から受付）、新入生入学説明会を実施するので、入学予定者は保護者同伴で出席すること。

平成30年度前橋高等学校海外研修事業の成果と課題及び帰国後の活動について

前橋高等学校海外研修委員会

- | | |
|-------|-------------------------------------|
| ○ 期 日 | 平成30年7月27日 ～ 8月16日の21日間 |
| ○ 参加者 | 生徒10名（女子7名・男子3名）引率教諭 1名 11名 |
| ○ 場 所 | オーストラリア クイーンズランド州 ブリスベン近郊 マランビンビー高校 |

1. 成果について

①高校生との交流の充実

受け入れ校であるマランビンビー高校は、数年前からアジアの国々からの海外研修の受け入れを始めたらしいが、自主的というよりは、教育訓練省の要請に基づき受け入れをしているようだった。

バディに関しては、10人全員が立候補してくれたようで、年齢も要望どおり本校生徒とほぼ同年齢（中3～高2）であった為、意思疎通に苦労している本校生徒に対して忍耐強く接してくれ、現地校生徒との交流は充実したものとなった。

②授業研修の充実

現地校での授業や、ワークショップ（体験学習を重視した主に芸術系の授業）による文化体験など、かなり多くの時間を現地校の授業に充てることができた。又年齢がほぼ同じバディが大半だったことから、高校の授業を多く体験することができ、生徒からは、日本人だから違うことをやらされることがなく、普通の高校の授業を体験する事ができ大変良かったと述べている。ワークショップでは、先住民の伝統的な文化である「アボリジナル・アート」を体験することができ、校舎の壁面に色を塗る作業など、オーストラリアの文化に触れる貴重な時間を過ごす事ができた。

③スポーツ交流の充実

日本語クラスがないためスポーツを通しての交流となった。今年は、男子生徒の参加が3名とこれまで最も多く、又全員が運動部に所属していたことから、男子生徒を中心に、伝統的なスポーツである「ローン・ボール」を体験することができた。他にもフットサルやバスケットなど、スポーツを通じて現地校生徒との友好関係や絆を深める事ができたようである。



④「自然・文化体験」および「施設訪問」の充実

例年「大学訪問」以外の活動には、あまり時間をかけなかったが、今年は毎週火曜日を校外学習の日にしたことから十分な時間が取れた。「自然・文化体験」では、オーストラリア最東端の岬である「バイロンベイ」を訪問し広大な自然を満喫することができました。「施設訪問」では、カランビン動物園を見学、オーストラリア固有の動物について知識を深めることができ、又「大学訪問」では、ゴールドコーストにある、世界的に教育レベルの高い名門大学である「ボンド大学」を見学、オーストラリアの文化について講義を受けることができました。生徒たちは、オーストラリアの広大な自然や文化など体験することができ、広く知見を高めることができました。

2 生徒の変容に関すること

生徒からの研修に参加した感想を、いくつか紹介すると、

- 1) 研修生全員が今まで以上に英語の学習を頑張ろうと思うようになった。
- 2) 英語を必要とする仕事に興味を持ち、語学系の大学学部への進学を考え始めた生徒が3人おり、進路意識の高まりが感じられる。
- 3) 対人関係に消極的な生徒も数名参加していたが、ホームステイや学校での研修を通して、より積極的に他人と関わるできるようになった。

などの意見があり、総合的に考えて「研修に参加してよかった」と回答があり、研修を通して様々な面で変容があったようである。

3 課題について

① 英語 (ESL) の授業に関して

英語の授業はわずか4時間と、これまでの研修の中で最も少なかった。授業の回数が少ないだけではなく、授業の担当も毎回変わったため、内容に一貫性が見られなかった。受け入れ校の事情によるものなので仕方がないが残念であった。



② ホームステイについて

一人でホームステイが出来たのはわずか2人とこれまでで最も少なくなった。ホームステイ手配業者を利用して学校で募集をしなかった為、ホストファミリーにマランビンビー高校の生徒が一人も含まれていなかったのが残念であった。しかしホストファミリーの質的には温かみのある家庭が多く、概ね好評であった。

4 帰国後の活動

(1) 海外研修校内報告会

10月4日(木) 7限 15:30~16:20

(2) 「まえばし学校フェスタ」でのステージおよび展示発表

11月17日(土)・18日(日)

場所: 前橋プラザ元気21

平成30年度 中学生海外研修事業の成果と課題及び帰国後の活動について

- 期 日 平成30年8月3日～17日の15日間
- 参加者 生徒40名 引率者6名+添乗員1名 計47名
- 場 所 オーストラリア ニューサウスウェールズ州 シドニー
ギラウィーン高校

1 成果

(1) 研修生のアンケート結果から

①研修全体の満足度 満足 37人 概ね満足 3人 やや不満 0人 不満 0人

②印象に残ったこと 1位 ホームステイ 2位 市内見学 3位 現地の友達ができ
た

(3つ回答) 4位 現地の生活や文化を体験 5位 交流学习

③英語研修の充実度 有意義 38人 まあまあ 2人 あまり勉強にならない 0人

④交流学习の充実度 有意義 40人 まあまあ 0人 あまり勉強にならない 0人

上記アンケート結果から、本事業の目的であった異文化との交流や生活体験を通して語学力の向上、国際感覚を身につける、ということをも多くの研修生が達成できたと感じていることが分かる。

(2) 本事業の目的の観点から

①語学力の向上

英語のみの授業は当初、意欲はあっても積極的に返事や反応ができない研修生が見られた。しかし、ホストファミリーとの生活やバディとの日常会話の経験が積み重なることで英語に慣れてきたのか、担当教師とのやり取りも多くなった。研修生の感想にも、「英語が少しずつ聞き取れるようになった。」「自分から積極的に話せるようになった。」など、その成果を実感した意見が多く見られた。



②国際感覚の体得

研修生はホームステイ先や学校で、様々な文化を持つ人たちと生活を共にした。特にギラウィーン高校はインドや中国などアジアからの移民が多い地域にあり、人種も宗教も実に様々であった。多民族国家であるオーストラリアを肌で感じ、これからの国際社会を生きていく中学生にとって多文化共生の刺激とヒントを受けることができた。また、日本のことを紹介したり日本からのお土産を持参したりすることで、日本の文化・習慣や日本の良さなどについて改めて考える機会



となった。

2 課題

- 今年にはホームシックやカルチャーショックで悩んだり体調不良になったりする研修生もおり、研修生には、研修の意義や取り組む姿勢などを事前研修会でしっかりと伝え、理解させる必要がある。
- 事前研修会で研修生と引率者のコミュニケーションを取る機会が少なかったため、引率者がもっと積極的に関わられるプログラムや研修生と向き合う時間を多く確保することが必要である。
- 現地研修中、発熱で病院を受診した研修生が3名いたため、体調管理に気をつけたい。

3 帰国後の活動の目的

- ・各学校や地域において、研修生が国際交流活動の中心となって様々な活動に取り組むことにより、研修成果の共有と有効活用を図る。
- ・体験発表会を開催することにより、海外研修事業の趣旨を広く市民に周知するとともに、国際交流活動に対する理解を深める。

4 帰国後の活動

(1) 研修生が個々に取り組む活動

- ・学校内での研修成果報告（授業、学年集会、全校集会、文化発表会等）
- ・地域での体験発表（青少年健全育成会の地区別会議、地区文化祭等）
- ・前橋市国際交流協会主催のイベント等への参加
- ・ホストファミリーや現地生徒との英語での交流活動の継続（手紙・メール等）

(2) 研修生全員で取り組む活動

（中学生事業・市立前橋高校事業合同実施）

	体 験 発 表 会
日 時	平成30年11月17日（土）・18日（日） 9：00～16：00
会 場	前橋プラザ元気21
内 容	<ul style="list-style-type: none">○研修生による体験報告○模造紙、写真、解説文の展示と説明○班毎にブースをつくり発表○DVDの上映による事業紹介○研修生による体験報告○写真や解説文の展示  <p>昨年度の体験発表会の様子</p>

第54回 前橋市青少年健全育成大会 開催要項（案）



テーマ『子どもの主体性を育てる体験活動を充実させましょう』

1 趣 旨

次代を担う前橋の青少年がたくましく心豊かに成長することは、市民すべての願いであり、青少年の健全育成には市民が一丸となって取り組んでいくことが必要です。

そこで、関係者が一堂に会し、青少年の健全育成について共通の認識に立ち、市民として何ができるかを探るとともに、健全育成への気運を全市に向けて盛り上げる機会とするため、本大会を開催します。

2 主 催 前橋市教育委員会 前橋市青少年健全育成会連絡協議会
前橋市青少年育成推進員連絡協議会

3 共 催 前橋市小中学校校長会 前橋市PTA連合会

4 期 日 平成30年10月13日（土） 午後1時00分～午後4時00分
（受付 午後12時30分）

5 会 場 前橋テルサ ホール（前橋市千代田町二丁目5-1）

6 次 第

【 第1部 】

(1) 開会のことば 前橋市青少年育成推進員連絡協議会 会 長 藤 井 福 雄

(2) 地域の芸能活動の発表 芳賀地区

(3) 挨 拶 前橋市青少年健全育成会連絡協議会 会 長 湯 澤 和 美
前橋市教育委員会 教育長 塩 崎 政 江

(4) 祝 辞 前橋市長 山 本 龍 様
前橋市議会議長 三 森 和 也 様

(5) 来賓紹介

(6) 感謝状贈呈 前橋市青少年健全育成会功労者 1名

(7) 表 彰 「前橋のこどもを明るく育てるための標語・絵画」入賞者 16名

(8) 少年の主張発表

前橋市代表者

【 第2部 】

(9) 青少年健全育成実践発表

清里地区青少年健全育成会

(10) 講師紹介

前橋市小中学校校長会

会 長

森 田 利 夫

(11) 講 演

「 スマホ世代の子どもとどう向き合うか 」

～家庭・学校・地域で育む子どもの心～

作家・ジャーナリスト 石 川 結 貴 (いしかわ ゆうき) 先生

【プロフィール】

■経歴等

家庭・教育問題、青少年のインターネット利用、児童虐待などをテーマに取材。豊富な取材実績と現場感覚をもとに多数の話題作を発表している。

『スマホ廃人』では、スマホやネットがもたらす数々の社会現象を追い、利便性の背後にある新たな問題を提起。また、『ルポ 居所不明児童～消えた子どもたち』は貧困や虐待の問題を抱えたまま放置される子どもの実態を報告、大きな反響を呼んだ。

出版のみならず、専門家コメンテーターとしてのテレビ出演、全国各地での講演会など幅広く活動する。日本文藝家協会会員。



■著書

『スマホ廃人』 (文藝春秋社)

『子どもとスマホ～おとなの知らない子どもの現実』 (花伝社)

『ルポ 居所不明児童～消えた子どもたち』 (筑摩書房)

『ルポ 子どもの無縁社会』 (中央公論新社)

(12) 花束贈呈

前橋市PTA連合会

会 長

吉 澤 守 和

(13) 決 議

前橋市青少年育成推進員連絡協議会

副会長

(14) 閉会のことば

前橋市青少年健全育成会連絡協議会

副会長

図書館各種ボランティア事業の実施結果について

H30. 9. 19

図書館

図書館では平成30年度図書館各種ボランティア事業を次のとおり実施した。

1 中高生向け「図書館サマー・フレンズ」

(目的) 多様な体験学習と社会参加経験の機会を提供し、その豊かな成長を援助することを目的に実施

(対象) 市内に在住・通学する中学生・高校生

(場所) 図書館本館

(内容) ①書架の整理 ②図書等の修理 ③マイクロフィルム資料による情報提供 ④レファレンスブックを利用した調査相談 など

(活動日) 7月30日(月)から8月3日(金)までの午前と午後の計10回から任意に5回以上を選択。時間はそれぞれ1時間30分。

(結果) ①中学校4校(みずき中、南橋中、荒砥中、新島学園中)から男子1名、女子4名、高校5校(前橋南高、前橋商高、市立前橋高、前橋育英高、共愛学園高)から男子1名、女子7名、合わせて13名が参加。

②今回は、延べ参加者が72人(男子10人、女子62人)であった。

③「本の修理をしたことで、自分がこれから読書をする時には本を大切に扱うように心がけたいと思った」などの感想が寄せられた。

2 小学生向け「図書館キッズ」

(目的) 図書館の体験学習を通じて、本への関心を深め、心豊かな成長を育むことを目的に実施

(対象) 市内に在住・通学する小学5・6年生

(場所) 応募のあった上川淵分館以下10分館

(内容) ①書架の整理 ②カウンター業務

(活動日) 7月30(月)～8月24日(金)の期間のうち、参加できる日の午前10時から11時の1時間で一人1～3日間

(結果) ①天川小・岩神小・山王小・桃瀬小・勝山小・大利根小・桃川小・大胡小・宮城小・粕川小・石井小・群大付属小の12校から男子7名、女子18名の計25名(5年生13名、6年生12名)の児童が参加

②「人に声をかけるのが苦手で困りましたが、図書館の秘密や初めて知ることがあって楽しかった」などの感想が寄せられた。

前橋市立図書館 夏休みイベント等実施結果一覧

H30. 9. 19 図書館

前橋市立図書館が夏休みに実施したイベントの結果は下記のとおりです。

※表中『ボ』はボランティア

【図書館本館】

日時	行事名	内容	実績
7/3(火) ～8/26(日)	「かっぱせ！群馬！！～高校野球100年の軌跡」	高校野球関連資料、高校野球初期の書庫資料、トーナメント表や新聞記事、関連グッズなど幅広く展示した。	来場者536名
7/3(火) ～8/26(日)	戦争と平和を考える特別展示「終戦間際の市立図書館」	終戦間際の前橋市立図書館事務日誌と写真パネルを展示を行った。	アンケート回答者17人

【本館、こども図書館、15分館共通】

日時	行事名	内容	実績
7/20(金) ～8/27(月)	戦争と平和を考えるコーナー	図書館全館で、図書資料の展示や貸出を行った。	展示数： 1055冊(点) 総貸出数： 866冊(点)

【こども図書館】

日時	行事名	内容	講師等	参加者等
7/14(土) 11:00～12:00	夏のこどもフェスティバルおはなし会	絵本「ワニくんおおきなあし」、紙芝居「アマガエルまめた」、大型絵本「きんぎょがにげた」、「だるまちゃんとかみなりちゃん」、ペープサート「だれのおしり」、大型絵本「うみキリン」、歌「かえるの合唱」、手遊び歌「かみなりどんがやってきた」ほか	萌えぎの会	77人 (ボ6人)
7/15(日) ① 10:00～11:30 ② 13:00～14:30	第8回まえばし人形劇フェスタ(前橋市中央公民館ホール)	人形劇「おしょうさんとたぬき」、「大工と鬼六」、「赤ずきん」、「ひろってニヤ」、「とことこちゃんのおかいもの」、「どっこいだんご」、「猿回し」、「かえってきたぜ、おおかみガブッチョ」ほか	①駒形よみきかせの会、やまねこ座人形劇教室、わたげの会、やまねこ座一人形劇工房一 ②人形劇ユニットにやお、たこさんのおはなしや、R&Y、おはなしの会もこもこ	618人 (ボ48人)
7/24(火) 7/25(水) 2日間連続講座 10:00～12:00	牛乳パックでビックリ絵本をつくらう！ (前橋市中央公民館411アトリエ)	牛乳パックを使ってクルクルと回転するビックリ絵本を作成し発表	萌えぎの会	16人 (ボ8人)
8/2(木) 10:30～11:30	見つけた！お気に入りの一冊～親子で体験、読書感想文教室～	小学1・2年生を対象に、本を読んだ感想を言語化する体験、レファレンスサービス体験、おすすめ図書の紹介	学校教育課 穴原指導主事 図書館 大野主事	18人
8/6(月) 10:30～11:30	家族読み聞かせ体験講座～読み聞かせのポイントを学ぼう！～	①ミニおはなし会 ②家庭での読み聞かせアドバイス ③読み聞かせ体験	前橋市読み聞かせグループ連絡協議会 本部役員	33人 (ボ5人)

【こども図書館：続】

8/6(月) 13:30~14:30	戦争と平和のおはなし会	絵本「おひさまとおつきさまのけんか」、紙芝居「かわいそうなぞう」、絵本「せんそうしない」、「へいわってすてきだね」、「世界中のこどもたちが」、篠笛演奏ほか	前橋市読み聞かせグループ連絡協議会 本部役員等	50人 (ポ6人)
8/11(土) 11:00~12:00	夏の昔話・民話のおはなし会	語り「トイレの怪談」、紙芝居「かっぱのすもう」、牛乳パック絵本「かちかち山」、絵本「だんごころころ」、絵本「ふくろうのそめものや」、おはなし(グーちゃん)	萌えぎの会	32人 (ポ6人)
8/18(土) ① 11:00~12:00 ② 14:00~15:00	わくわく子どもまつり リレーおはなし会	①手袋人形「たこ」、絵本「ちゅうちゅうたこかいな」、紙芝居「たんばりんじゃじゃん」、パネルシアター「おととつとつこのくらい」、大型絵本「どうぶついろいろかくれんぼ」、絵本「わにわにのおでかけ」、絵本「どっちにかくれる」、パネルシアター「イグアナのレストラン」ほか ②布芝居「布のちびクモハンター」、布絵本「かいじゅうだあー!」、紙芝居「うばすて山」、布絵本「足跡」、紙芝居「虫になっただげんごろう」、手作り絵本「何に食べた」、「何匹食べた」、絵本「ぼんぼん山の月」	①おひさまクラブ ②朗読と話し方クッションの会	64人 (ポ6人)
8/21(火)~ 8/23(木) <8/22休館日> 1日目 11:00~12:00 2日目 14:00~15:00	ぬいぐるみのおとまり会	市内在住の利用カードをお持ちの小学2年生以下のお子さんとおはなし会を開催。また、お気に入りのぬいぐるみをこども図書館におとまりさせて、「ぬいぐるみ」たちが、こども図書館で体験する様子を写真に撮ってプレゼントする等。	おはなし会:たこさんのおはなしや	12人
6/11(月)~8/31 (金)	特集棚	夏の本		展示数: 約150 冊(点)
6/16(土)~8/31 (金)	特集棚	夏休み課題図書・推薦図書		展示数: 約54 冊(点)
6/19(火)~8/31 (金)	展示・特集棚	夏休み 工作・自由研究の本		展示数: 約125 冊(点)
7/1(日)~8/15 (水)	特集棚	ひんやりスイーツの本		展示数: 約25 冊(点)
7/2(月)~8/31 (金)	展示・特集棚	野村たかあき作品及び落語絵本・本 *市内で開催された“野村たかあき原画展”「落語三席」開催に伴い、絵本作家野村たかあき氏及びフリッツ店主より直接依頼。コーナーを設置。		展示数: 約50 冊(点)
7/9(月)~8/31 (金)	特集棚	おばけ・ようかい		展示数: 約75 冊(点)

【こども図書館：続】

8/4(土)～8/31 (金)	展示・特集棚	妊娠・出産・育児の本 * 政策推進課政策推進係より協 力依頼、ポスター掲示しコーナー を設置。		展示数： 約50 冊(点)
8/28(火)～9/30 (日)	展示・特集棚	追悼 さくらももこの本		展示数： 約80 冊(点)
7/26(木) 11:30～12:00 7/27(金) 11:30～12:00 13:15～14:00	英語のおはなし会	ALTこども図書館体験プログラム 来館者を対象に英語の読み聞か せ	ALT/シドニー氏	86名
7/31(火)～ 9/2(日) ①7/31・8/10 10:00～12:00 ②7/26 12:30～13:30 8/2 11:00～12:00 ③7/29～8/12 ④8/1・8/7 11:00～11:30 ⑤8/1～8/21 ⑥8/1～8/31 ⑦8/1～8/31	群馬大学教育学部附属中学校 3年生総合学習	図書館での活動を希望した中生 徒が、総合学習の一環として、カ ウンターや読み聞かせの活動や 各自、自主的に作成したリーフ レットやしおり等設置し配布を 行った。 ①カウンター体験&中学生のお はなし会及びオリジナル図書館 パンフレット・しおり・POPの設置 ②読み聞かせ、インタビュー ③オリジナル写真パンフレット・ 色紙アンケート ④立絵人形劇・インタビュー ⑤⑥オリジナルパンフレットの設 置 ⑦しおり及びアンケートの設置	中学3年生 15名 おはなし会参加者 (報告/決裁中)	
8/14(火) 11:00～12:00	高校生のおはなし会	ボランティアとして活動を希望し た、東京農業大学第二高等学校 の生徒さんによるおはなし会	高校生3名	17人
8/20(月) 10:00～12:00	前橋保育園 調べ学習&見学	保育の一環として、年中組4歳児 が園生活で子ども達が興味関心 を持ったものについて調べる学 習(カナダについて等)	引率者3名 園児24名	
8/23(木) 11:30～12:00	たこさんのおはなしや&イン ターシップ 読み聞かせ	インターシップの受入(2名) たこさんのおはなしやと一緒にお はなし会を合同開催	たこさんのおはなし や、kuku	88人

【分館(こども図書館を除く)】

日 時	行事種類	内 容	参加者等
桂萱分館 8/4(土)	読み聞かせ (出:読み聞かせの会「はぐ はぐ」)	読み聞かせ、手遊び	14人 (ボ2人)
桂萱分館 8/7(火)～	特集棚 (分館スタッフ)	夜の花火大会をテーマにして作成。	
桂萱分館 8/7(火)～	特集棚 (分館スタッフ)	「こわ～い本」 展示	
清里分館 8/4(土)	読み聞かせ口 (出:読み聞かせボランティア) 工作(分館スタッフ)	読み聞かせ「ねことねずみ」「いるのいないの」「なつ はうみ」(絵本)「ちいさなジャンボ」(紙芝居) 工作「涼やか☆紙コップで風鈴をつくろう!」	52人 (ボ4人)
南橋分館口 8/18(土)	読み聞かせ (出:桃川小読み聞かせの会)	「8月のおはなし会」	11人 (ボ3人)
城南分館 8/27(月)～	一般書冊・絵本冊展示 (分館スタッフ)	「月の本」	

【分館(子ども図書館を除く)：続】

総合教育プラザ分館 8/4(土)、 5日(日)	工作 (分館スタッフ)	貝殻付き木製クリップのデコレーション	37人
下川淵分館(夏) 7/21(土)～ 8/26(日)	展示 (分館スタッフ)	読書感想文のための本の紹介	57人
大胡分館 8/11(土)	工作 (分館スタッフ)	「くるくるメリーゴーランド」	3人
粕川分館 8/25(土)	読み聞かせ (出:おひさまクラブ)	絵本「カッパもやっぱりキュウリでしょ?」「おひさまとおつきさまのけんか」「わにわにのおでかけ」「こわめっこしましょ」 大型絵本「おばけのてんぷら」 紙芝居「しりとりするものよっといで」 パネルシアター「いぬのおまわりさん」	20人 (ポ2人)
元総社分館 8/14(火)～	特集棚 (分館スタッフ)	「9月1日の防災の日」に合わせて、過去の災害などの関連の本を用意。	
富士見分館 8/2(木)	読み聞かせ (出:富士見読み聞かせの会)	「ぎゅうってだいすき」「よわむしモンスター」「おっばい」「おおきなおおきなきいろいひまわり」	49人 (ポ4人)
富士見分館 8/16(木)	読み聞かせ (出:富士見読み聞かせの会)	「おむすびくん」「ぺんぎんたいそう」「くれよん」	7人 (ポ2人)
総社分館 8/12(日)	工作 (分館スタッフ)	「ゆらゆらモビールをつくろう」 かんたんコースとがんばるコースの2種類を用意。	12人
総社分館 8/23(木)	子育てサロン	あそび・おしゃべり・よみきかせ	4人 (ポ4人)
総社分館 8/25(土)	読み聞かせ (出:よみきかせの会)	よみきかせ	16人 (ポ5人)
総社分館 8/9(木)	子育てサロン	あそび・おしゃべり・よみきかせ	
総社分館 8/2(木)～	特集棚 (分館スタッフ)	絵本コーナーの特集変更 「おばけ」	
総社分館 6/6(水)～	特集棚 (分館スタッフ)	絵本コーナーの特集変更 「なつの本」	
総社分館 7/20(金)～ 8/30(木)	特集棚 (分館スタッフ)	「直木賞受賞者 島本理生特集」	19冊展示 貸出数: 31冊
総社分館 8/28(火)～	特集棚 (分館スタッフ)	「夏の疲れを取ろう」	
東分館 7/21(土)～ 8/31(金)	特集棚 (分館スタッフ)	〈夏のイベント〉前半は自由研究など宿題に関する本、後半は読書リストをつくり感想文におすすめの本を集める。	400人
東分館 8/18(土)	読み聞かせ (出:コスモス)	読み聞かせ	23人 (ポ:2人)
東分館 8/27(月)～	特集棚 (分館スタッフ)	終活のすすめ・人生整理の本	
東分館 8/27(月)～	特集棚 (分館スタッフ)	人気のシリーズ本	
東分館 9/1(土)～	特集棚 (分館スタッフ)	敬老の日 読書のすすめ	